







交換留学の手引き

２０２６年度版

Shiga University

Exchange Program

Handbook 2026









国立大学法人

滋賀大学

もくじ

Ⅰ．滋賀大学交換留学制度とは…… 1

Ⅱ．交換留学資料…… 6

Ⅲ．協定大学紹介…… 12

Ⅳ．語学試験について…… 57

Ⅴ．海外留学奨学金・助成金…… 61

Ⅰ 滋賀大学交換留学制度とは

1 制度概要

滋賀大学は、世界 14 の国と地域にある 25 大学及び 1 コンソーシアム（大学連合）と全学レベルの学生交流協定（交換留学）を締結しています。この協定に基づき、滋賀大学と相手方大学との間で学部生または大学院生の派遣、受入れを相互に行う交換留学が行われています。

この交換留学制度による留学の応募要件は、本学第 2 年次以上に在籍し、学業成績が良好であり、かつ、健康な者であること、また、応募の際に留学先大学の語学要件等を満たしていることです。留学期間は最長 1 年以内で、留学期間中の授業料を本学に納入することで留学先大学での授業料は不徴収となります（留学期間は休学できません）。また、交換留学制度で留学した大学で修得した単位を、帰国後に本学での単位として認定を願い出ることも可能です。

2 募集と学内選考の時期

交換留学生の募集と学内選考は年 2 回あり、各留学先大学の留学開始時期の 7～9 か月前に行われます。具体的な応募条件については、5～9 頁に掲載の「Ⅱ．交換留学資料」に掲載の「①協定大学交換留学情報一覧」を参考にしてください。

ただし、すべての協定校が毎年募集を行うわけではなく、派遣人数が年度により異なる大学もあります。

交換留学を希望する人は、募集の時期にあわせて開催される留学説明会に参加して、詳細を確認してください。留学説明会の開催日時・場所は、教育支援システム SUCCESS「お知らせ」、学内掲示等で通知します。また、学習管理システム SULMS「滋賀大生のための海外留学入門」には先輩の派遣留学報告書や留学体験談の動画等を掲載していますので、ぜひ参考にしてください。

3 留学決定までの流れ

Step 1　学内選考の応募書類提出

□ 募集案内を確認のうえ、締切日までに学内選考用申請サイトに必要事項を入力し、必要書類等と共に送信（提出）する。

【必要書類】

①留学計画書：書式自由（Word、PDF にて提出）、以下について記載。

1）学籍番号、氏名

2）留学希望先大学の選定理由

3）留学時の学習及び研究計画

4）SULMS の「先輩の留学体験談」等から得た気づきと学び（留学希望先大学に限らない）

5）語学等の研鑽に必要な留学出発前までの滋賀大学の授業履修計画

6）留学（帰国）後の計画等（特に卒業までの計画及び卒業後の予定進路）

②語学力を証明する資料：語学検定試験成績表等

（語学検定試験のスコア（級）は語学検定受験日から締切日まで 1 年 6 か月以内のものを有効とする。）

※締切り後の提出書類の追加、差し替え、修正は一切受け付けません。

Step 2　学内選考及び結果通知

☐ 学内選考

・提出された応募書類、学業成績、面接の内容をもとに選考

・面接は大学が指定する日に学内で実施

☐ 結果通知

・学内選考後、合否を応募者に通知。合格者は交換留学派遣候補者として留学先大学へ推薦される。

Step 3　交換留学申請手続き

☐ 留学先大学への交換留学申請手続き

・留学先大学からの指示に従って留学申請書を作成・提出する。

・学生寮やアパート等の宿舎入居申請書、その他必要書類を提出する。

☐ 学生ビザの申請準備

・渡航に必要な査証（学生ビザ）申請の手順を調べ、申請に必要な書類等を準備しておく。

☐ 留学先大学から受入れ許可の連絡

・留学先大学から受入れ許可（入学許可）の連絡を受けたら国際交流課へ報告する。

4 留学決定から渡航まで

海外渡航に関する留意点について

URL: https://www.shiga-u.ac.jp/international/exchange_support/kaigaitokou/

海外渡航をする際には次の点に留意してください。

Step 1　渡航に必要な書類の準備と手続き

☐ パスポートの取得・期限確認

・すでに取得している人は査証申請に必要な残存期間の確認をしておく。未取得、有効期限が迫っている場合は、住民登録をしている都道府県のパスポートセンターにて情報を確認し、すぐに取得の申請手続きを開始（申請からパスポートが発行されるまで 2 週間以上要します）。

☐ 学生ビザ申請の手続き開始

・留学先大学から入学許可書が到着次第すぐに手続きを開始（必ず自身で渡航先の国のビザに関する最新情報を確認しておく）。

☐ **健康管理**

・本学保健管理センターで健康状態のチェック（健康相談や健康診断）を受けて、海外長期滞在中の健康面の助言を受ける。

・渡航先の感染症情報を確認し、必要に応じて医療機関で感染症予防のための予防接種を受ける。

Step 2　滋賀大学への連絡・書類提出

☐ **出国予定日の通知**

・日本を出国する日が決まったら、出国予定日を国際交流課に連絡

☐ **提出書類**

・滋賀大学交換留学制度　同意・誓約書

・海外旅行保険の保険証券コピー（補償内容がわかるもの）

・海外渡航届（オンライン提出）

Step 3　渡航最終準備

☐ **渡航準備**

・航空券を予約・購入し、フライト情報（便名、出発地・出発時刻、到着地・到着時刻）を国際交流課に連絡

・留学中の保険（留学生保険、海外旅行保険等）への加入手続き

・留守中の住居関連（退去手続き、家賃の支払い、防犯、ライフラインの停止等）

・留学先の宿舎費、諸費用の支払い

・「たびレジ」に登録

たびレジ　URL: https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html

・留学生活に必要な物の準備（ノートパソコン、防寒着など）

・荷造り

☐ **現地情報収集**

・本学主催の「海外留学事前研修」への参加**（必須）**

・渡航先の安全確認、感染症情報、その他（文化・習慣・通貨・交通手段など）の情報収集

外務省海外安全ホームページ　URL: https://www.anzen.mofa.go.jp/

厚生労働省検疫所「FORTH 海外で健康に過ごすために」

URL: https://www.forth.go.jp/index.html

・渡航先の在外公館（日本大使館または日本総領事館）の確認

外務省在外公館リスト　URL: https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/index.html

・学生の国際交流に関する危機管理対応マニュアルの確認（必読）

https://www.shiga-u.ac.jp/wp/wp-content/uploads/1a25000239c6a3765e27362523baad3a.pdf

・留学経験者からの助言・情報収集

☐ **出発、現地到着の報告**

・留学中の家族、本学との連絡手段の確認

・国際交流課および所属ゼミの指導教員やクラス担当教員に出発、現地到着を報告する。
・ゼミの選択や留学中のゼミ指導等について、指導教員に相談・確認しておく。

5 留学先で

Step 1　留学開始後すぐ

□ 留学先大学主催のオリエンテーションへの参加

・留学先大学が開催する留学生対象オリエンテーションや新入生対象オリエンテーションへの参加

□ 「在留届」の提出

・海外に 3 か月以上滞在する日本人は、住所または居所が決まったら在外公館もしくはオンライン上で「在留届」を提出することが法律で義務づけられている。

オンライン在留届　https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html

・日本国籍以外の学生は、各自で国籍を保有する国の大使館等に問い合わせて必要な手続きを行う。

□ 留学先での危機管理体制の把握

・留学先大学の危機管理体制、緊急時の対応体制、緊急連絡先等の確認・把握

□ 留学中滞在先及び連絡先の周知

・派遣留学報告書に記入して大学へ報告するとともに家族等へも周知する。

Step 2　留学中

□ 派遣留学報告書の作成と提出の義務（定期報告）

・本学所定「派遣留学報告書」に留学先での学習や生活状況等について記入し、滋賀大学にメールで定期的に提出すること。1 学期につき、渡航後 2 週間（留学 1 学期目のみ）、学期開始後 1・2・3 か月、学期終了時の計 4 あるいは 5 回の提出が必要。

□ 留学中の危機管理

・外出時は、緊急連絡先を書いたメモを必ず携行する。
・トラブルや困ったことがあった場合には留学先大学の受入れ担当者やアドバイザーにまず相談する。

Step 3　帰国前

□ 帰国予定日の通知

・日本に帰国する日が決まったら、帰国予定日を国際交流課に連絡

※帰国予定日は、原則として現地の学期終了日から約 1 か月以内

□ 「帰国・転出届」の提出

・在外公館もしくはオンライン在留届から必ず提出する。

□ 帰国後に必要な書類の手配・入手

・現地で履修した科目のシラバスや時間割表（科目ごとの学習時間のわかるもの）。（日本への帰国後に留学先で修得した科目・単位の認定を希望する場合）

・在籍（留学）証明書の発行を留学先大学へ依頼（帰国後に必要な場合）

☐ 帰国準備

・現地の退寮・退居手続き

・航空券を予約・購入し、フライト情報（便名、出発地・出発時刻、到着地・到着時刻）を国際交流課に連絡

・帰国後の住居関連（入居の手配、ライフラインの再開等）

6 帰国後の生活

☐ 帰国報告

・国際交流課に帰国報告を行い、帰国後１か月以内に留学報告書（留学体験記）を提出する。

☐ 単位認定申請の手続き

・留学先で修得した単位・科目の認定を希望する場合、「修得単位認定科目履修願」、成績証明書、現地で履修した科目のシラバスや時間割表（科目ごとの学習時間がわかるもの）等を提出する。

提出先：学務課（彦根キャンパス）あるいは学生センター教務係（大津キャンパス）

☐ 国際交流アソシエイトへの参加

・本学が開催する留学説明会や所属ゼミ等での留学体験談の発表や留学先大学の情報提供

・各種広報誌等での留学体験記の提供

・各種イベントの企画・運営・参加等

☐ 留学成果の活用

・留学先で向上した語学力や留学生活で得た知識やスキル等の維持や有効活用

II 交換留学資料

1 協定大学交換留学情報一覧

近年、募集した交換留学の派遣先大学は以下のとおりです。

※派遣先大学・派遣人数・語学要件等について記載の内容から変更が生じる可能性がありますので、留学希望先大学のホームページ等で交換留学の最新情報を確認してください。）

大学名【派遣人数】	使用言語	授業期間	応募の際に必要な語学力等
サウスイーストノルウェー大学 （ノルウェー） 【3名程度】	英語	・秋学期：8月～12月 ・春学期：1月～6月	・IELTS 6.0 ・TOEFL iBT 80
ゾイド大学 （オランダ） 【4名以内】	英語	・秋学期（Block1&2）：9月～2月上旬 ・春学期（Block3&4）：2月～7月中旬	・国際コミュニケーション：IELTS 6.0、TOEFL iBT 80 ・ヨーロッパ研究：IELTS 6.0、TOEFL iBT 80 ・国際ビジネス：IELTS 6.5、TOEFL iBT 85
西部カトリック大学 （フランス） 【2名以内】	英語・フランス語	・第1学期：9月～1月 ・第2学期：1月～5月	・正規授業（英語）：CEFR B2レベル（TOEFL72点） ・正規授業（フランス語）：CEFR B1（仏検2級）, B2（仏検準1級）レベル ・CIDEF（国際フランス研究センター）で開講するフランス語コース【有料】：初級～上級（CEFR A1～C1）レベル

大学名【派遣人数】	使用言語	授業期間	応募の際に必要な語学力等
グアナファト大学 （メキシコ） 【1 学期 2 名以内】	英語・ スペイン語	・秋学期：7 月～12 月 ・春学期：1 月～6 月	・成績の平均点：10 点満点中 7 点以上 ・卒業要件単位数の 50％～80%を取得していること ・英語：CEFR B2 レベル（IELTS 5.5 以上、TOEFL iBT 72 以上） ・スペイン語：DELE B1 またはスペイン語の授業を履修している証明書
ノッティンガム大学マレーシア校 （マレーシア） 【3 名以内】	英語	・秋学期：9 月～1 月 ・春学期：2 月～5 月（1 学期間のみ）	＜正規授業＞ ・IELTS (Academic) 6.5 (with no less than 6.0 in each element) ・TOEFL iBT 90 (minimum 19 in Writing and Listening, 20 in Reading and 22 in Speaking)
シドニー工科大学 （オーストラリア） 【3 名以内】	英語	・秋学期：2 月～6 月 ・春学期：7 月～11 月	＜正規授業＞ ・GPA 2.5 以上 ・IELTS 6.5（writing 6.0） ・TOEFL iBT　79－93（writing 21） ＜語学コース＞ ・上記に満たない場合、IELTS 6.0 以上（all bands）または TOEFL iBT 60～78（overall）の英語力レベルがあれば Australian Language and Culture Studies Program に申込み可能

大学名【派遣人数】	使用言語	授業期間	応募の際に必要な語学力等
国立高雄大学 （台湾） 【3 名以内】	中国語・ 英語	・秋学期：9 月～1 月 ・春学期：2 月～6 月	授業を理解できる語学力 （中国語の基礎レベルまたは英語）
国立高雄師範大学 （台湾） 【2 名以内】	中国語・ 英語	・秋学期：9 月～1 月 ・春学期：2 月～6 月	授業を理解できる語学力 （中級レベル以上の中国語または英語の能力を推奨）
国立高雄科技大学 （台湾） 【3 名以内】	中国語・ 英語	・秋学期：9 月～1 月 ・春学期：2 月～6 月	・中国語：CEFR A2 以上 ・英語：CEFR B1 以上
国立台中科技大学 （台湾） 【3 名以内】	中国語	・第 1 学期：9 月中旬～1 月中旬 ・第 2 学期：2 月中旬～6 月下旬	授業を理解できる語学力
啓明大学（韓国） 【3 名以内】	英語・ 韓国語	・秋学期：9 月～12 月 ・春学期：3 月～6 月	・英語：CEFR B1 以上 （中級～上級レベル） ・韓国語で開講される科目を履修する場合は、TOPIK 3 級以上 （中級～上級レベル）
徳成女子大学 （韓国） 【2 名以内】	英語・ 韓国語	・秋学期：9 月～12 月 ・春学期：3 月～6 月	授業を理解できる語学力 ・英語：CEFR B1 以上 ・韓国語：TOPIK 3 級以上
湘潭大学（中国） 【2 名以内】	中国語・ 英語	・秋学期：9 月～12 月 ・春学期：3 月～7 月	＜正規授業（学部生のみ）＞ ・中国語：HSK 4 級以上 ・英語：IELTS 6.0 以上または TOEFL iBT 80 以上 ＜中国語学コース＞ ・語学力が低い場合、中国語プログラムが選択可能

大学名【派遣人数】	使用言語	授業期間	応募の際に必要な語学力等
東北財経大学 （中国） 【3 名以内】	中国語・ 英語	・秋学期：9 月～1 月 ・春学期：3 月～7 月	・中国語と中国文化（中国語）学習レベルに応じた HSK スコア；IELTS 6.0 以上または TOEFL 79 点以上 ・専門課程授業（経済、経営） （英語）：IELTS 6.0 以上または TOEFL iBT 79 以上 （中国語）：HSK 6 級合格
チェンマイ・ラチャパット大学（タイ） 【3 名以内】	タイ語・ 英語	International College ・第 1 学期： 8 月～12 月 ・第 2 学期： 1 月～6 月	授業を理解できる語学力 ・国際コミュニケーション（英語）（EIC） ・国際ビジネスマネジメント（IBM） ・航空ビジネスマネジメント（ABM） ・ビジネス中国語（BC） ・ビジネスコミュニケーション（タイ語）（TBC）

ミシガン州立大学連合（アメリカ）

米国ミシガン州の主要 15 大学の連合体であるミシガン州立大学連合（JCMU）のうち、毎年、交換留学先大学として数校が指定されます。

【使用言語】　英語
【授業期間】　秋学期 : 8 月～12 月　春学期 : 1 月～4 月（春学期開始の募集は原則行わない。）
【派遣人数】　2～3 名程度（滋賀大学および滋賀県立大学とあわせた人数。）

大学名	応募の際に必要な語学力等	
①Central Michigan University	IELTS　6.5 以上	TOEFL iBT 79 点以上
②Eastern Michigan University	IELTS　6.0 以上	TOEFL iBT 61 点以上
③Ferris State University (FSU)	IELTS　6.5 以上	TOEFL iBT 79 点以上
④Grand Valley State University	IELTS　6.5 以上	TOEFL iBT 80 点以上
⑤Lake Superior State University	IELTS　6.0 以上	TOEFL iBT 61 点以上
⑥Michigan State University	IELTS　6.5 以上	TOEFL iBT 79 点以上
⑦Michigan Technological University	IELTS　6.5 以上	TOEFL iBT 80 点以上 (Speaking 18 点以上)
⑧Northern Michigan University	IELTS　6.0 以上	TOEFL iBT 61 以上
⑨Oakland University	IELTS　6.5 以上	TOEFL iBT 79 以上
⑩Saginaw Valley State University	IELTS　5.5 以上	TOEFL iBT 61 以上
⑪University Michigan-Ann Arbor ⑫University Michigan-Dearborn ⑬University Michigan-Flint	IELTS　7.0 以上 （各要素 6.5 以上）	TOEFL iBT 100 点満点中 Listening & Reading 23 点以上, Speaking & Writing 21 点以上
⑭Wayne State University	IELTS　6.5 以上	TOEFL iBT 79 以上
⑮Western Michigan University	IELTS　6.0 以上	TOEFL iBT 71 以上

2 滋賀大学交換留学制度による派遣人数実績

（単位：人）

区分	派遣大学名	派遣人数						
		H31/R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
交換留学	ディーキン大学	0	0	0	0	0	0	0
	ミシガン州立 15 大学連合	0	0	0	0	0	0	3
	グアナファト大学	3	0	0	0	0	0	0
	東北財経大学	0	0	0	0	0	0	0
	チェンマイ・ラチャパット大学	0	0	0	0	0	0	0
	国立高雄大学	0	0	0	0	1	0	0
	国立高雄科技大学	0	0	0	0	0	0	1
	国立台中科技大学	2	0	0	0	1	0	0
	サウスイーストノルウェー大学	1	0	0	0	0	1	4
	啓明大学	1	0	0	0	1	2	0
	徳成女子大学	0	0	0	0	1	0	0
	ゾイド大学	3	0	2	1	1	0	2
	西部カトリック大学	0	0	0	1	0	0	0
	シドニー工科大学	2	0	0	1	0	1	1
合計		12	0	2	3	5	4	11

Ⅲ 協定大学紹介

○海外の大学等との学生交流

大学名	国名	ホームページ
ミシガン州立大学連合 JCMU （JCMU 加盟大学）	アメリカ	https://www.jcmu.net/
①Central Michigan University		https://www.cmich.edu/
②Eastern Michigan University		https://www.emich.edu/
③Ferris State University (FSU)		http://www.ferris.edu/
④Grand Valley State University		http://www.gvsu.edu/
⑤Lake Superior State University		http://www.lssu.edu/
⑥Michigan State University		http://www.msu.edu/
⑦Michigan Technological University		http://www.mtu.edu/
⑧Northern Michigan University		http://www.nmu.edu/
⑨Oakland University		http://www.oakland.edu/
⑩Saginaw Valley State University		http://www.svsu.edu/
⑪University Michigan-Ann Arbor		http://www.umich.edu/
⑫University Michigan-Dearborn		http://www.umd.umich.edu/
⑬University Michigan-Flint		http://www.umflint.edu/
⑭Wayne State University		http://wayne.edu/
⑮Western Michigan University		http://www.wmich.edu/
ディーキン大学	オーストラリア	https://www.uts.edu.au/
湘潭大学	中国	https://www.xtu.edu.cn/
チェンマイ大学	タイ	https://www.cmu.ac.th/en/home
東北財経大学	中国	https://english.dufe.edu.cn/
啓明大学	韓国	https://www.kmu.ac.kr/
ハノイ教育大学	ベトナム	https://english.hnue.edu.vn/
グアナファト大学	メキシコ	https://www3.ugto.mx/en/
人文大学	モンゴル	https://www.humanities.edu.mn/en
国立高雄科技大学	台湾	https://www.nkust.edu.tw/
泰日工業大学	タイ	https://www.tni.ac.th/home/
国立高雄大学	台湾	https://www.nuk.edu.tw/
チェンマイ・ラチャパット大学	タイ	https://www.cmru.ac.th/
サウスイーストノルウェー大学	ノルウェー	https://www.usn.no/english/
国立台中科技大学	台湾	https://www.nutc.edu.tw/

大学名	国名	ホームページ
ゾイド大学	オランダ	https://www.zuyd.nl/en
ノッティンガム大学マレーシア校	マレーシア	https://www.nottingham.edu.my/
シドニー工科大学	オーストラリア	https://www.uts.edu.au/
リーズトリニティ大学	イギリス	https://www.leedstrinity.ac.uk/
湖南師範大学	中国	https://www.hunnu.edu.cn/
エクセリア	フランス	https://www.excelia-group.com/
国立高雄師範大学	台湾	https://w3.nknu.edu.tw/zh/
徳成女子大学	韓国	https://www.duksung.ac.kr/main.do
テナガナショナル大学	マレーシア	https://www.uniten.edu.my/

以下では、滋賀大学と学生交流協定を結んでいる大学の交換留学プログラムについて、留学した先輩たちから提供された情報をもとに紹介します。

1 主な協定大学の交換留学プログラム

○アメリカ合衆国　ミシガン州立大学連合（Japan Center for Michigan Universities）

(1) 大学の特徴



ミシガン州立大学連合（Japan Center for Michigan Universities: JCMU）は、ミシガン州の州立大学 15 校による連合です。ミシガン州は五大湖のうちスペリオル湖、ヒューロン湖、エリー湖、ミシガン湖の四つに囲まれており、湖を縁に琵琶湖を擁する滋賀県と姉妹提携を結んでいます。

1989 年、ミシガン州と滋賀県の提携 20 周年を記念して、JCMU 日本センターが彦根市に設立されました。日本センターは日本留学プログラムを開講しており、加盟校の在学生等が日本センターに併設されている学生寮で生活しながら日本語や本学で提供される英語による授業科目を履修しています。

JCMU のアメリカ事務局は、加盟校の一つミシガン州立大学に置かれています。加盟校 15 校は、アッパー半島とロウアー半島で構成される広大なミシガン州の全体に分散して位置しています。都市部や郊外といったキャンパスの立地、大学の規模（在学生数、開講プログラム数、キャンパスの広さ等）、力を入れている学問領域、留学生の割合、在学生の出身地構成等、大学ごとに異なります。

(2) 交換留学プログラム

① 概要

JCMU 加盟校 15 校のうち、毎年、滋賀大学からの交換留学先大学として数校が指定されますので、学内の留学説明会で派遣先大学について確認のうえ、希望大学を数校選択して学内選考に応募

してください。応募書類受付後に、書類・面接による学内選考を行い、合格となった学生は派遣候補者として各希望大学に推薦されます。希望大学から受け入れ内諾が届けば、交換留学の正式決定となります。

全ての加盟校が 2 学期制（一部の大学は夏期集中も開講）を採用していますが、本学から派遣される学生の留学開始時期は秋学期（8~9 月）のみとなります。

② 授業

アメリカの大学で正規授業科目を受講する場合、1 学期間に 12～15 単位（1 科目は 3 単位）程度を履修します。科目によって開講形式は異なり、1 週間 2～3 回に分けて授業が行われる科目もあります。担当教授による講義形式とディスカッションやグループワークを組み合わせた授業が多く、積極的な発言や参加姿勢が求められます。

JCMU 加盟校はいずれも総合大学ですので、自分の専攻分野以外の科目を履修することも可能です。ただし、体育や美術関連の科目の単位は本学で単位認定されないこともあります。

現地の学生と一緒に授業を受講することになりますので、渡航前から英語のリスニングやスピーキングをしっかりと鍛える等の十分な準備をしてください。また、それぞれの授業で、宿題やグループワーク等の課題も多く課されます。予習・復習をきっちり行い、わからないことは担当の先生に質問・相談に行くというように、自分から学ぶ姿勢が必要です。

近年の滋賀大生の JCMU 派遣大学

＜フェリス州立大学 Ferris State University＞

フェリス州立大学は、実践的な教育に力を入れている大学です。クラスは基本的に少人数で編成されます。積極的に発言する学生が多く、授業では常に高度でスピーディーなディスカッションが行われています。毎日の予習復習と、積極的に授業に参加する姿勢が不可欠です。

現地の国際課のスタッフは協力的で、留学生への支援体制も整っています。友人関係を広げるには、イベントやクラブ活動への参加が効果的です。

キャンパスはとても広く、車、自転車、キックボードを使って学内を移動している学生もいます。食堂、売店、カフェなどキャンパス内の施設が充実しており、図書館には人種差別についての博物館が併設されています。以前滋賀大生が留学した際には、国際課主催で Japan Night というイベントが開催され、日本文化に興味を持つ学生に日本料理をふるまい、交流する機会もありました。

学内にいくつかある寮の内、長期休暇中も滞在可能な寮への入居が推奨されます。いずれの寮も校舎からは徒歩で 5～15 分程度で、部屋は 1 人部屋か 2 人部屋を選べます。バスルームは 2 人もしくは 4 人で共有します。備え付けの家具として、ベッド、机、クローゼット、タンスがあります（2 人部屋の場合は 2 段ベッド、タンスは 2 人で 1 つ）。寮費は部屋のタイプや設備によって異なり、1 学期あたり約 30～50 万円と差があります。

・留学生の時間割例（2025 年夏派遣　＜1 学期目＞ ）

月	火	水	木	金
9:00-10:15	9:30-10:45		9:30-10:45	
Intro to Digital Media	Principles of Marketing		Principles of Marketing	
	13:30-14:45		13:30-14:45	
	Marketing, Branding & You		Marketing, Branding & You	
15:00-16:15		15:00-16:15		
Introduction to Business		Introduction to Business		
	16:30-17:45		16:30-17:45	
	Intro to Women's Studies		Intro to Women's Studies	

＜ミシガン大学ディアボーン校 University Michigan-Dearborn＞

ミシガン大学ディアボーン校のキャンパスは比較的コンパクトで、徒歩で移動できる範囲に主要な施設がまとまっています。

授業は少人数制（1 クラス 30 人以内）が中心で、ディスカッションやグループワーク、プレゼンテーションを重視したスタイルが特徴です。授業への貢献度が成績に大きく反映するため、学生には積極的な姿勢が求められます。マーケティングなど実践的な分野の授業も多く開講されています。

現地学生の国籍は多様で、中東系の学生が多いのも特徴です。一方で、留学生の数は少なく、英語環境に身を置きたい学生にとっては良い環境と言えます。

住居については、大学が運営する寮はありませんが、大学の住宅紹介サイトを通じて民間の寮やアパートを探すことができます。

＜近年の派遣学生の例＞

3 階建ての家具付きの一軒家を他国の留学生と 2 人でシェア。

家賃は光熱費込みで月約 11 万円。大学までシャトルバスで約 15 分（徒歩の場合 20 分）。

・留学生の時間割例（2025 年夏派遣　＜1 学期目＞ ）

月	火	水	木	金
Understand Customer (1hour)	Entrepreneurial Thinking (1hour)	Understand Customer (1hour)	Entrepreneurial Thinking (1hour)	
		Human Resource Management (2hours)	Marketing Management (2hours)	

③ 現地の生活・課外活動

- 一部の大学の寮では、キャンパス内のカフェテリアで 1 日 2～3 食の食事が出来るミールプランの購入が必須となっている場合があります。ミールプランは週の食事回数によって複数のプランから選べることがほとんどで、費用は 1 学期間におよそ 2,000～3,500 ドルです。
- 学生寮は長期休暇中には閉鎖されることが多く、また、その場合、学期終了後には決まった期日までに退去する必要があります。
- ミシガン州では冬になると昼－10℃、夜－15℃くらいまで気温が下がり、ひざ下まで雪が積もるため、通学にはダウンコート、スノーブーツなどの防寒具が必須です。
- 大学周辺にスーパーマーケットがある地域もありますが、車がないと買い物に行けない場合が多いです。車を持っているアメリカ人学生に乗せてもらったり、週末にキャンパスからスーパーマーケットに行く大学専用シャトルバスを利用したりしています。また、スーパーの宅配サービスを利用する学生もいます。

○ノルウェー王国　サウスイーストノルウェー大学（University of South-Eastern Norway）

（1）大学の特徴



北欧ノルウェーの南東部に、複数のキャンパスを持つ公立大学です。学生数 18,000 人、教職員数 1,500 人のノルウェー有数の大規模校です。

1994 年創立のブスケルード大学とベストフォールド大学の 2 大学が 2014 年に統合され、ビジネス、法律、工学、教員養成、海事学等の学科を擁する総合大学となり、2016 年には、サウスイーストノルウェー大学に改称されました。

首都オスロから西へ鉄道や車で 1～2 時間という至便な場所に八つのキャンパスを構えています。いずれのキャンパスも、森林に囲まれた自然豊かな落ち着いた環境にあります。一つのキャンパスに在籍する学生数は多くはないので、アットホームな雰囲気です。

近年は、受入れ留学生数の増加に積極的に取り組んでおり、従来のノルウェー語による授業科目以外に、英語による正規授業の授業科目群プログラムを各キャンパスで増設しており、ヨーロッパを中心に世界各地から留学生を受け入れています。

（2）交換留学プログラム

① 概要

全学ではほとんどの授業がノルウェー語で行われていますが、交換留学生向けに、半期 30ECTS（ヨーロッパ共通の単位)、年間 60ECTS を取得できるよう、英語による正規授業の科目群プログラムが 30 以上開講されています（1 科目当たり 7.5ECTS の科目が多い)。交換留学への応募には、IELTS 6.0 以上または TOEFL iBT 80 以上の英語力が必要です。滋賀大学からの交換留学生は、ビジネス・観光マネジメント、ビジネス、ノルウェー文化、アウトドア教育・実習、体育・スポーツ文化、英語学などのプログラムを履修することができます。なお、所属キャンパスは選択するプログラムによって異なります。学期は、秋学期が 8 月中旬から 12 月上旬まで、冬・春学期が 1 月から 5 月までとなっています。

② 授業

授業は 1 コマあたり 3 ～4 時間で日本の 2 倍の長さです。1 時間ごとに 10~15 分程度の休憩があります。グループワークを伴う授業が多く、空き時間にはグループの学生同士で集まって課題に取り組むことがよくあります。意欲的な学生が非常に多いのも特徴で、授業では高レベルのディスカッションが行われます。また、選択したコースによっては自然の中での活動（ハイキングなど）を行うこともあります。

学期中には期末試験に加え、中間課題が 2 回課されます。その形態はプレゼンやレポートなどさまざまです。期末試験では、1 科目につき最大 5 時間に及ぶ長時間試験が行われることもあります。試験形式は、PC 上での筆記試験の他、グループプレゼンテーションや、決められた期間内に一本のエッセイを作成する課題などさまざまで、日本とは異なる形式に戸惑う学生もいるようです。また、コースによっては試験前に「スタディーウィーク」と呼ばれる授業のない期間が設けられます。

・留学生の時間割例①（2025 年冬春派遣 ＜1 学期目＞ Global Marketing【Bø キャンパス】）

月	火	水	木	金
	10:15-13:00		10:15-13:00	8:15-11:00
	Experience design & marketing aesthetics (Compulsory)		Global Marketing (Elective)	Global Marketing (Elective)
13:15-16:00		14:15-16:00		
Sustainable Tourism (Compulsory)		Coffee hour		

・留学生の時間割例②（2025 年夏派遣＜1 学期目＞Information Technology【Hønefoss キャンパス】）

月	火	水	木	金
12:15-16:00	12:15-16:00		12:15-16:00	
Artificial Intelligence for Business Applications	Entrepreneurship: Concepts and Analysis	Selvstudie IT og informasjonssystemer (自分でテーマを選んでレポートを提出。授業は最初のイントロダクションのみ。)	Business Intelligence og Datawarehouse	

③ 宿舎

交換留学生は、キャンパスから徒歩圏内の距離にある寮に入居できます。所要時間は立地により数分から数十分と異なります。寮のタイプは、居室以外の設備を他学生数名と共有するものや、トイレ、シャワーは各居室にあってキッチンと洗濯機のみ共有するもの等、様々です。キッチンが個別についている部屋もありますが、他の留学生と交流する機会を増やすため、シェアキッチンを使う学生が多いようです。

家賃は所属キャンパスや寮のタイプによって月額 70,000～150,000 円（光熱費、ネット接続料込み）と値段に差があります。

“sharing economy” の考えが学内全体に根付いているため、退寮者が置いて行ったキッチンアイテムを新たな入寮学生が引き継ぐ慣習があります。要らなくなったものを自由に交換できる swapping shelf というスペースがある寮もあります。

定期的な掃除当番と清掃チェックがあり、基準を満たせない場合は罰金が科されます。このシステムのお蔭で建物内は清潔が保たれています。

④ 現地の生活・課外活動

- 学内施設：食堂、図書館、本屋、Bar、毎週水曜日に国際交流イベントが行われる Kroa、毎週日曜日に Movie Night が開催される Common Room のほか、月額でジムやプール、サウナが使える文化センターも併設されています。
- 学生宿舎にはヨーロッパ出身の留学生、ノルウェー人学生が多く入居しており、中国、台湾、韓国、中南米、アフリカからの留学生もいます。宿舎の共有スペースでは、パーティーを開いたり、一緒に映画を見たりと交流する機会も多いです。
- ノルウェー人はかなりパーティーが好きなようで、毎週金曜、土曜は必ずどこかでパーティーが開催されています。また、大学内にバーがあるのでそこでもいろいろパーティーが開催されているようです。
- ノルウェーでは日曜日に全てのスーパーマーケットが閉まるので、買い物は土曜日までに済ませておく必要があります。
- 物価が高いため、自炊を心がけるなど節約しながらの生活が必要です。

・　洗濯機の使用は有料（1 回約 300 円）のため、下着などは多めに持参することをお勧めします。
・　秋、冬は寒さが厳しく、最も寒い時期には日中気温が－20℃まで下がる日もあります。また、野外での授業は雨天時でも決行されるため、厚手のコート、撥水の靴など防寒、防水具が欠かせません。
・　外が寒く授業の予習復習が忙しいため、運動不足になりがちです。渡航中はサプリメントや、大学内併設のジムでの運動などで体調維持、管理に努めましょう。

○オランダ王国　ゾイド大学（Zuyd University of Applied Science）

（1）大学の特徴



オランダの高等教育機関には、アカデミック型の総合大学と専門職業教育を担う応用科学大学の 2 種類があり、ゾイド大学はオランダ全土に 50 校近くある応用科学大学の中でも最大級の規模を誇ります。

オランダ南部の 3 都市にキャンパスを持ち、英語による授業科目が受講できる国際ビジネスコミュニケーション学部（FIBC）は、ベルギー、ドイツ国境にも近い国際都市マーストリヒトにキャンパスを構えています。FIBC には日本語専攻が設置されており、日本語の授業も開講されています。交換留学生として滋賀大学に留学する予定や留学経験のあるオランダ人学生がいます。

マーストリヒト市街には街の語源となったマース川が流れており、市街地中心部はローマ時代の遺構や教会等の歴史的な街並みにショッピングセンターや飲食店といった近代的な施設が組み込まれるように建てられ、新旧の調和が図られています。

（2）交換留学プログラム

① 概要

ゾイド大学は4学期制を採用しており、ブロック1（8 月後半～11 月）、ブロック2（12 月～翌年 2 月初め）、ブロック3（2 月上旬～4 月）、ブロック4（4月～6 月）に区分されています。 滋賀大学からの交換留学生は、ブロック1と2、ブロック3と4をそれぞれ一つの学期として留学します。

交換留学生は、国際ビジネスコミュニケーション学部FIBCの英語による正規授業科目のいくつかがパッケージ化された科目群プログラムから、いずれかのプログラムを選択します。科目群プログラムには、「国際ビジネス（International Business）」、「ヨーロッパ研究（European Studies）」、「国際コミュニケーション（International Communication）」があり、オランダ人学生、EU 圏内等の留学生、交換留学生が在籍しています。

プログラムを受講するためには、「国際ビジネス」はIELTS 6.5（TOEFL-iBT 85）以上、「ヨーロッパ研究」および「国際コミュニケーション」はIELTS 6.0（TOEFL-iBT 80）以上の英語能力を必要とされています。

② 授業

ゾイド大学の授業は基本的に実践重視です。

他国籍かつ多様なバックグラウンドを持つ学生が多く、授業はグループワークが主体です。協同作業を通して、異なる価値観や考え方に触れることができます。

国際ビジネスコースでは、約 10 週間（1 ブロック）ごとにグループで一つのプロジェクトに取り組み、最終的にプレゼンテーションを行います。進め方は学生に任されており、自主性が求められます。週に数回ある授業ではプロジェクトの進捗確認、教員との Q&A セッションなどが中心で、空き時間にはメンバーで自主的に集まってプレゼンテーションの準備を行います。定期試験は無く、試験期間（約 3 週間）は授業がありません。

国際コミュニケーションコースは、英語とコミュニケーション分野を中心とした授業と、実践的なプロジェクト型学習が特徴です。交換留学生向け英語授業では、ビジネスシーンを想定した交渉やロールプレイを通して、より実践的な英語力を養います。成績評価については、プロジェクト課題・レポート・プレゼンテーションが重視される傾向があります。

ヨーロッパ研究コースでは、ヨーロッパを中心とした国際関係や世界情勢を学び、講義に加えて学生主体のディスカッションも多く行われます。

滋賀大生が留学した際には、ブロック末に模擬 EU 理事会が実施され、各国代表として政策交渉を行う、といった形態の試験もありました。オランダ語やその他語学科目も履修でき、専門知識とともに語学力・国際的実践力を総合的に伸ばすことができます。

・留学生の時間割例①（2025 年夏派遣 ＜第 1 Block＞ 国際ビジネス）

月	火	水	木	金
		10:00-13:30		
Sustainability in Business【Workshop】（ほぼオンライン 時間は 週によって変動）		Sustainability in Business【Community】		Sustainability in Business【Workshop】（ほぼオンライン 時間は 週によって変動）

・留学生の時間割例②（2023 年夏派遣 ＜第 1 Block＞ 国際コミュニケーション）

月	火	水	木	金
	9:00-11:30	9:00-10:30		9:00-10:30
	英語	スペイン語		スペイン語
12:30-14:00		11:00-13:00		
インターナショナル コミュニケーション		プレゼンテーション		
	15:00-16:00			13:00-14:30
	コーチセッション （プロジェクト活動）			異文化コミュニケーション

・留学生の時間割例③（2026 年冬春派遣 ＜第 3 Block＞ ヨーロッパ研究）

月	火	水	木	金
	10:30-11:30	11:00-12:00		10:30-12:00
	EUR	INFO		DLI
13:00-15:00		12:00-13:30		12:30-14:00
EUR		Proj A		RusX
15:30-17:00				14:30-16:00
Proj E				DFF

※Proj 科目は A・C・E・M と四種類あり、その内二つが毎週ランダムに実施

※RusX はロシア語、DFF はオランダ語の授業

③ 宿舎

大学から紹介される学生住宅代理店のウェブサイトを通して、自身で留学生向けの家具付き住宅を申し込みます。申し込みは先着順です。オランダは住居不足が深刻で、入学シーズンは申し込みが殺到するため、案内があればすぐに手配するほうが良いでしょう。寮から大学までの距離はバスまたは自転車で 30 分程度です。バスの乗車賃が高額なため（片道 500 円）、自転車で移動する学生が多いようです。

＜近年の派遣学生の例＞

・寮費：約 100,000 円／月

・部屋：個室（シャワー、トイレ、洗面台付き）

・水道、光熱、通信費：寮費に含まれる

・キッチン：同じ階の学生約 20 名と共用

・洗濯機、乾燥機：全寮生と共用
・寮内施設：共用スペースがあり、テーブルサッカーやビリヤードなどのゲームを楽しむことができる。また、定期的に交流パーティーも行われる。

④ 現地の生活・課外活動

- 大学はそれほど大きくありませんが、元修道院の建物なのでとても綺麗です。図書館には日本の大学と同じで静かに集中して勉強できる場所があります。カフェテリアは開放スペースになっており、飲食だけではなく、空き時間の自習スペースとして使うこともできます。
- 大学周辺はとても落ち着いた環境で、治安も良いです。キャンパスからほど近い場所にスーパーマーケットがあります。街に出るとアジアンマーケットがあり、米や醤油も買えます。また、大学から徒歩 15 分ほどで街の中心部に行くことができ、外食、ショッピングを楽しむこともできます。
- 家賃を含む生活費はひと月 16～17 万円ぐらいです。服や旅行、教科書代（日本と違って、1 冊 1 万円程度のものもあります）等を入れるともっとかかります。
- 外食は比較的高いため（ラーメン一杯が約 15 ユーロ（約 2,300 円）程度)、自炊で食費を抑える努力が必要です。寮の共用キッチンでの自炊は様々な学生と交流できるので、友人作りにも有効です。
- 野菜や果物等の食材は基本的に日本よりも安いです。特に週末に中心部で開かれるマーケットでは食材が割安で買えます。
- マーストリヒトでは、10 月頃から朝夕は真冬並みに寒くなります。
- 月に一度、街の映画館で大学主催の無料鑑賞イベントがあります。

○フランス共和国　西部カトリック大学（Université Catholique de l'Ouest）

(1) 大学の特徴



1373 年創立の中世大学を前身とする私立の総合大学です。1875 年に現在の形態となりました。西部カトリック大学には、神学、教育学、文学、理学、商経学、現代語学等の学部があり、フランス語教育センターCIDEF は質の高いフランス語教育を提供する学内機関として定評があります。

フランス西部のアンジェ市中心部にキャンパスを構え、学生数は約 12,000 人（そのうち留学生は 1,500 人）に上ります。

アンジェ市は、首都パリから列車で 1 時間半ほどの所に位置しており、南西部にロワール川が流れ、歴史地区に古城と大聖堂がある観光地です。キャンパスは、駅、ショッピングエリア、レストラン、公園等にも近く、生活至便な場所にあります。

（2）交換留学プログラム

① 概要

学期は、第 1 学期が 9 月上旬～12 月中旬（途中秋休みを含む）、第 2 学期が 1 月上旬～5 月中旬（途中冬休みを含む）となっています。

交換留学は、フランス語による正規授業科目の受講、最初の学期でフランス語コース＋次学期にフランス語による正規授業科目の受講、英語による正規授業科目の受講というように、本人の希望と語学力によって異なるプログラムとなります。

フランス語による学部の正規授業科目の受講には、CEFR（Common European Framework of Reference for Languages ヨーロッパ言語共通参照枠）で CEFR B1（仏検 2 級）, B2（仏検準 1 級）レベルのフランス語力が必要となります。

英語による正規授業科目の受講の受講には CEFR B2 レベル（TOEFL 72 点以上）の英語力が必要になります。

また、フランス語学力が正規科目受講の基準に達しない場合、最初の学期は CIDEF（国際フランス研究センター）でフランス語コースを受講し、そこで基準レベルに到達すれば、次の学期で学部での正規授業科目を履修するという留学も可能ですが、CIDEF の授業料は自費となります。

以上のいずれにおいても、必要なフランス語力を証明する書類を学内選考応募時に提出してください。

② 授業

授業ではどれも学生数が 20～30 人ぐらいで、滋賀大学で例えると語学の授業のような雰囲気です。宿題は課されませんが、どの授業も復習をするのが大変なようです。

定期試験では、教科書、授業中に配布されたプリントや説明された内容に関する問題を論述や択一式で回答していくものや、経済学系の授業では計算問題も出題されます。

留学生用のフランス語の授業を受けることができます。フランス語によるディベートや、フランス式の伝統的なレポートの書き方等を主に学ぶ内容で毎週、宿題が出されます。定期試験では、授業中に説明された内容に関する論述や授業で勉強した方法に基づき、テーマに関してエッセイを書く問題に取り組みます。

【英語での正規科目受講の学生の例（2023 年）】

授業はオリエンテーション前から始まる場合があります。固定の時間割はなく、直前に授業予定が掲示されるため、時間が重複することもあります。その場合は履修の取捨選択が必要となります。

授業時間や形式は科目ごとに異なり、長時間授業では途中に休憩が入ります。週によっては授業数が少ないこともあり、希望すれば他の授業を聴講できる場合もあります。時間割の見通しが立てにくいため、教授に相談しながら調整することが重要です。

英語開講のコースであっても、一部をフランス語で進める授業や、フランス人学生とのグループ

ワーク、現地企業へのインタビュー、試験説明がフランス語のみで行われるなど、フランス語力が求められる場面があります。

一方で、留学生向けに少人数制（約 10 名）のフランス語初心者クラスも開講されており、英語授業と並行して受講します。

学期中には 1～2 週間程度のバカンス期間があります。

・留学生の時間割例（2023 年冬春派遣 ＜1 学期目＞ 英語による正規科目受講の場合）

月	火	水	木	金
10:15-12:15			9:00-12:00	
Business English			International Marketing (聴講)	
	14:00-16:30	15:45-17:45	15:00-18:00	
	International Economics (聴講)	French	French culture and civilization	

③ 宿舎

滞在先は学生寮またはホームステイから選択できます。ホームステイは、「個室＋キッチン使用」や「個室＋朝食付き＋週 3 回夕食付き」など、複数の条件から選ぶことが可能です。

＜近年の派遣学生の例＞

ホームステイを利用し、家賃は 1 セメスター1,708 ユーロ（光熱水道費込み）。入居時に 300 ユーロのデポジットを支払い、退去時に返金されました。

食事はホストファミリーとは別で、キッチンは使用可能。フードバンクやマルシェで食材調達を工夫した結果、食費を月 50 ユーロ程度に抑えることができました。シャワー・トイレは同階に住むホストシスターと共用。大学までは徒歩約 15 分でした。

④ 現地の生活・課外活動

- 希望する学部の担当者と交換留学生の rendez-vous の機会が設けられており、授業内容に関する簡単な質問や、どの授業を全体的に履修すれば良いかといったアドバイスが貰えます。
- 英語での正規科目受講の場合であっても、オリエンテーションは全てフランス語で行われます。また、学内のスタッフも英語で話しかけてもフランス語で返事をされることが多いです。そのため、基本的なフランス語能力は身に着けていった方が良いでしょう。
- 西部カトリック大学では、3 か月以上滞在する留学生に保険（傷害保険やホームステイ先での物損事故対応等）に加入することを義務付けています。
- 大学のあるアンジェは学生の多い街で、他大学の留学生も含めた国際的なコミュニティが形成されており、交流や課外活動が盛んです。

○オーストラリア連邦　シドニー工科大学（University of Technology Sydney）

（1）大学の特徴



1893 年創立のシドニー技術学校（Sydney Technical College）を前身に、1988 年にシドニー工科大学として発足しました。学部と大学院を合わせた学生数約 4 万人の大規模な公立大学です。在学生の 4 分の 1 が外国人留学生という国際色豊かな大学です。

校名は工科大学ですが、理系、文系の多領域の専門が学べる総合大学です。学内で最大の学生数を誇るのがビジネス学部であるように、人文社会科学系も含む幅広い領域で学生を受け入れています。日本語を副専攻で学ぶ学生もいます。

南北に長く広がるシドニーの都心の南部にキャンパスを構えています。セントラル駅とチャイナタウンにほど近い交通至便な場所にあり、近代的デザインの大学施設が都心のビル群に組み込まれるように建てられています。

（2）交換留学プログラム

① 概要

シドニー工科大学は 3 学期制を採用しており、秋学期は 3 月（2 月下旬にオリエンテーション）～7 月上旬（教育学部のみ 2 月～7 月上旬）、春学期が 7 月下旬～11 月中旬（教育学部のみ 7 月下旬～12 月）、夏学期が 11 月下旬～2 月となっています。交換留学生は秋学期と春学期に開講されている授業の履修が認められており、一人最長 2 学期間の留学が可能です。

交換留学生が学部の科目を受講するためには、各学部が設定する英語力基準を満たす必要があります。ビジネス、コミュニケーション学、情報科学、教育学、国際学等のほとんどの学部で IELTS 6.5（Writing 6.0）あるいは TOEFL-iBT 79～93 点（Writing 21 点）以上の英語力が要求されます。教育学部のうち教員養成コースでは、IELTS 7.0（Writing 7.0）あるいは TOEFL-iBT 94～101 点（Writing 23 点）以上の英語力が求められます。また、GPA が 2.5 以上あることも条件として挙げられています。

学部の英語力基準に達していない人で IELTS 6.0（all bands）あるいは TOEFL iBT 60~78 点（overall）の英語力があれば、「オーストラリア言語文化研究（Australian Language and Culture Studies）」という語学学習に一般教養的な内容を含んだ交換留学生向けのコースの受講が可能です。1 学期目にこのコースを受講し、学部の要求する英語力基準（コースとは別途に IELTS 等の英語能力テストの受験が必要）に達したら 2 学期目から学部の正規授業科目を履修するというパターンの留学も可能です。

② 授業

オーストラリア言語文化研究の科目は、英語力の向上を第一の目的として開講されています。1クラスの人数は 20～30 人です。授業ではオーストラリアの文化や社会事情を題材にした教材を使っての聞き取り、グループディスカッションなどが行われます。グループディスカッション中の英語の会話や筆記したメモなどについても講師からの指導や添削を受けて、英語力の向上を目指します。また、エッセイやプレゼンテーション等の課題の提出が頻繁に求められます。なお、このコースの受講者のほとんどが、日本からの留学生です。

IELTS 対策としては Writing と Speaking の対策に重点を置いた授業となります。週の授業時間が少ないため、空いた時間はスコア UP のため自習に充てる学生が多いです。

学部正規科目の授業は、1 科目が Lecture や Tutorial など、複数のクラスで構成されており、異なる時間帯に開講されます。例えば、Lecture は日本の大学と同じように授業に出席し、講師による授業内容の解説を聴講するものです。少人数制の Tutorial の授業に出席し、Lecture でわからなかったことを質問したり、Lecture の内容をもとにしたグループディスカッションやグループプロジェクトに参加したりします。中間試験やクイズも Tutorial クラスで行われることが多いです。

科目ごとに評価方法が大きく異なり、オンライン試験も多く導入されています。また、グループでのプロジェクトや動画作成、授業中の小テストやレポート提出など継続的な授業への貢献も評価に影響します。現地の UTS 学生と同一基準で評価されるため相当な勉強量が必要となります。

・留学生の時間割例①（2025 年夏派遣 ＜1 学期目＞ オーストラリア言語文化研究の授業）

月	火	水	木	金
				9:00-12:00
				Australian Media
			14:00-16:00	14:00-17:00
			Australians at Work	Australian Language Studies

・留学生の時間割例②（2023 年冬春派遣 ＜2 学期目＞ 学部正規科目の授業）

月	火	水	木	金
10:00-11:00	10:00-12:00		9:00-12:00	
Intermediate Macroeconomics [Tutorial]	Economics of the Environment [Lecture]		TD: Sustainability in an interconnected world [Tutorial] Fortnightly	
13:00-14:30	14:00-15:00		13:00-15:00	
TD: Sustainability in an interconnected world [Lecture]	Economics of the Environment [Tutorial]		Internship: Center for Social Justice and Inclusion, UTS	
15:00-17:00				
Intermediate Macroeconomics [Lecture]				

・留学生の時間割例③（2026 年冬春派遣 ＜1 学期目＞ 学部正規科目の授業）

月	火	水	木	金
		11:00-12:00		
		Natural Language Processing (Olr)		
15:00-18:00				
Introduction to Data Engineering (Wrk)				
		17:00-18:00		
		Natural Language Processing (Wrk)		
	18:00-21:00		19:00-20:30	
	Cloud Computing and Software as a Service (Lec)		Cloud Computing and Software as a Service (Cmp)	

※Wrk=Workshop, Lec=Lecture, Olr=Online, Cmp=Campus

③ 宿舎

UTS に留学する学生の住居には、学生寮、シェアハウス、ホームステイがあります。

・ 学生寮はキャンパス近くで通学に便利です。部屋数は限られており入居は抽選制です。家賃は 15～20 万円程度で、食事の提供はありません。キッチン、バスルームはフラットメイトと共有

ですが、各自に個室（ベット・机・クローゼット付き）があり、プライベート空間は確保された環境です。また、寮主催の交流イベントでは様々な国の留学生と知り合うことができます。
参考（Virtual Tour）：https://www.uts.edu.au/for-students/current-students/support/uts-housing-service/our-residence-yura-mudang/take-tour

- シェアハウスは他の学生と共同生活をする形態で、家賃は 10～23 万円、物件の立地や条件によって異なってきます。多国籍の学生と共同生活をするので、しっかりコミュニケーションを取って、生活ルール等も決める必要があります。
- ホームステイは家賃月 15 万円前後で、朝夕の食費や光熱費が含まれることが多く、他の国からの留学生と同じ家に居住することも多いです。

シェアハウスやホームステイはキャンパスから離れた場所にあることも多いので、キャンパスに通学するためのバス代等の交通費も必要です。

④ 現地の生活・課外活動

- シドニーは物価が高いため、留学中の生活費は高額となります。家賃、食費、日用品、学用品等の費用を合計すると、月額 20 万円以上は必要です。
- 学期開始前の 2 週間、様々なオリエンテーションが行われます。留学生向けに保険や学生生活について紹介したもの、キャンパスツアー、ほとんどのオリエンテーションは自由参加ですが、参加が義務付けられているものもあります。
- 留学生センターに交換留学の担当者がおり、留学の制度についての質問・相談ができます。生活についてのカウンセリングセンター、学習支援センター、診療所などのサービスを学生に無料で提供しています。学内のクラブ活動、ビーチや山に行く課外活動が学生向けに企画・運営されています。
- HELPS と呼ばれる留学生支援施設があります。レポートの書き方などの語学の支援やオーストラリア人学生サポーターが運営する会話クラスなどの支援が受けられます。
- キャンパス内に 24 時間開放されている Study Zone が複数あり、学生は友人同士で勉強したり、休憩したりと様々な用途で利用することができます。

○マレーシア　ノッティンガム大学マレーシア校（The University of Nottingham Malaysia Campus）

（1）大学の特徴



ノッティンガム大学マレーシア校（UNMC）は、英国の伝統ある名門校ノッティンガム大学が英国の大学では初めて英国以外に設けたキャンパスであり、2000 年に最初の学生を受け入れました。ビジネス、経済学、教育、法律、言語、文化、政治学、歴史、国際関係、英語教育、化学、環境工学、

工学、生物学、コンピューター科学、地理学、心理学と幅広い専門分野を擁し、全ての授業が英語で行われています。

英国本校は、英国中部の都市ノッティンガムに 1881 年に設立された伝統校です。Times による世界大学ランキングでは 147 位（2017 年）に位置し、優良な大学として高い評価を受けています。

マレーシア校は、マレーシアの首都クアラルンプール中心部から 40 ㎞ほど南東に位置する場所にキャンパスがあり、英国本校と同じ教育・評価システムが採用されています。在籍する学部生の半数以上が留学生です。

（2）交換留学プログラム

UNMC の学部は、秋学期開始の二学期制（秋：9 月下旬～1 月下旬、春：2 月初旬～6 月上旬）です。正規授業を受講するためには、IELTS 6.5（各セクション 6.0 以上）あるいは TOEFL-iBT 90 点（Writing と Listening 19 点、Reading 20 点、Speaking 22 点 ）以上の英語力が求められます。

留学中はキャンパス内に設置されている寮に入ることができます。寮は数種類あり、寄宿料は食事なしで月額 2 万 5 千～5 万円、部屋の共用人数（1～5 人）やバスルーム、エアコンの有無によって異なります。水道、電気、Wi-Fi の使用料は寮費に含まれますが、エアコンのみ使用料が別途メーターで計測されて個別に請求されます。また、各階にパントリーがあり簡単な調理も可能ですが、調理、保管が許可されているのはハラール食品のみです。

各寮には職員とチューター（大学院生）が常駐して、常にトラブル対応が可能です。また、警備員による巡回に加え、キャンパス全体に 290 台以上のカメラが設置されるなど、安全に過ごせる環境が整っています。

キャンパス内には数種類の食堂があり、現地の料理だけでなく、和食、洋食、中華、タイ料理、アラビア料理など、様々な料理を食べることができます。また、多種多様なスポーツ施設、電化製品を購入できる小売店、郵便、ATM など多くの施設があり、生活しやすい環境が整っています。

○大韓民国　啓明大学（Keimyung University）

（1）大学の特徴



啓明大学は、世界各国に交流協定校数多くを持ち、30 を超える国から多くの留学生を受け入れている国際色豊かな大学です。戦争で荒廃した国の復興のためには高等教育が必要という考えのもと、アメリカのキリスト教プロテスタント長老教会の宣教師らが 1954 に設立した啓明キリスト教学院が前身となっています。1978 年に大学として認可を受けました。

人文、国際学、教育、社会科学、法経、自然科学、環境、工学、医学、看護、音楽芸術、体育、建築学、教養教育等の学部が設置されています。日本語や日本研究を専攻する学科があり日本語を学ぶ学生が多くいます。また、啓明アダムスカレッジ（Keimyung Adams College: KAC）は、すべての授業を英語で行う国際系の学部です。

韓国南部の都市である大邱（テグ）郊外に位置する美しいキャンパスは、映画やドラマのロケ地としても使用されています。

（2）交換留学プログラム

① 概要

啓明大学の学期は、3 月初め～6 月中旬の春学期と 9 月初め～12 月中旬の秋学期に区分されています。交換留学生は、希望と語学力によって、国際教育センターの韓国語コース、韓国語で行われている正規授業科目、KAC や他学部が提供する英語による正規授業科目を組み合わせて履修することになります。

韓国語での授業科目の講義を受講するには、TOPIK3 級以上の韓国語力が必要です。また、KAC 等の学部が提供する英語による正規授業科目の履修を希望する場合には、学内選考への応募時点で CEFR B1 以上（中級～上級）の英語力が求められます。

② 授業

学部開講の科目は多種多様で、自分の興味のある科目を履修することができます。グループディスカッション、発表、レポートも全て韓国語ですので、毎回の予習・復習を行い、分からないところは友達や先生に聞く等して理解に努めましょう。

英語で行われる授業では、ディスカッションやグループワークが多く取り入れられています。韓国の学生は初級の段階から議論を伴う英語学習に慣れているため、スピーディーな意見交換についていける英語力と事前準備が必要です。

履修登録は先着順です。特に学部の科目は競争率が高く、履修登録開始日の夜には空席がないも

のもあります。絶対に受けたい科目がある場合には、申請期間初日の開始時間にアクセスしたほうが良いでしょう。

日本の大学とは異なり、科目の授業時間の長さが様々です。一つの科目につき週に２回授業があるため進行が早く、課題提出も頻繁にあることから、戸惑う学生も多いようです。

試験は、筆記試験だけでなく、エッセイ、レポート、スピーキング、グループプレゼンなど多様な形式が取られます。学期を通しての相対評価であるため、授業中の課題や積極性なども成績に大きく影響します。また、試験日程については日本のようにまとめて発表されることはなく、授業によっては１週間前に試験日が公表されることもあります。

・留学生の時間割例①（2023 年夏派遣 ＜1 学期目＞ 主に英語による科目受講の場合）

月	火	水	木	金
10:30-11:45	10:30-11:45	10:30-11:45	9:00-11:45	
Travel and Happiness	Korean History	Advanced English Writing	Korean Language Practice (3)	
			13:30-14:45	13:30-14:45
			Travel and Happiness	Advanced English Writing
15:00-17:45			16:30-17:45	
Korean Language Practice (3)			Korean History	

・留学生の時間割例②（2025 年冬春派遣 ＜1 学期目＞ 韓国語による科目受講の場合）

月	火	水	木	金
10:30-11:45			10:30-11:45	10:30-12:45
KOREAN COMPOSITION			TEACHING KOREAN PRONUNCIATION AS A FOREIGN LANGUAGE	CURRENT KOREAN
12:00-13:15	12:00-13:15		13:30-14:45	
BUSINESS KOREAN (1)	CURRENT KOREAN		KOREAN COMPOSITION	
16:30-17:45		16:30-17:45		
TEACHING KOREAN PRONUNCIATION AS A FOREIGN LANGUAGE		BUSINESS KOREAN (1)		

③　宿舎

大学から徒歩約 15 分の学生寮に入居します。寮は数種類ありますが、基本的には二人部屋で、すべての寮にベッド、机、椅子、扇風機、エアコン、ワードローブが備えつけられています。未申請の外泊は禁止されており、毎晩 23:40 に点呼があります。他にも、0:00～5:00 の間は寮の出入り不可、部屋での飲酒禁止など寮内には様々なルールがあり、規律が守られています。食事は、寮の食堂で決まった時間に食事の提供を受けられるミールプランに申し込むことができます。全体的に施設は綺麗で、共用施設も整っており、安心して生活できる環境です。

＜近年の派遣学生の例＞

入居した寮：新築棟

寮費：₩447,250（約 48,000 円）／月

光熱、水道、通信費、ミールプラン（夕食のみ）：寮費込み

寮の設備、生活について：

・約 10 畳の 2 人部屋。シャワー、トイレ、棚付きの机、椅子、ベッド、クローゼット、Wi-Fi ルーターが備えつけられています。冬は床暖房により快適です。

・フロアごとに共用の冷蔵庫がありますが、冷凍庫はありません。

・地下 1 階にはコインランドリー、ジム、ホールがあり、また、コンビニやカフェなども併設されており、生活しやすい環境です。

・数種類ある寮のうち、新築棟、協力棟に入居する学生は、長期休暇中、清掃や短期プログラム受け入れのため、大学指定の別の寮に移動する必要があります。

④ 現地の生活・課外活動

- 渡航前から連絡可能な韓国人バディ制度があり、履修登録や生活手続をサポートしてくれます。
- 学内にあるインターナショナルラウンジは、休憩、自習スペースとして留学生の憩いの場になっているだけでなく、世界各国の文化やゲームを紹介するイベント等も行われています。
- 韓国語教室、英会話教室、キャンパスツアー、フィールドトリップなど、留学生向けのイベントが豊富です。
- 日韓交流サークルや言語サークルの活動が非常に盛んです。会話練習や学外の観光地を訪れたりしながら言語、文化交流を行います。
- キャンパス内には食堂、カフェが複数あり、一食 500 円弱で様々なメニューが食べられます。
- 大学の東門や南門の近くには、飲食店が多く、寿司屋や日本食レストランもあります。放課後や金曜日は学生でにぎわいます。スーパー、携帯電話ショップ、日用品店、文房具店、カラオケ店等もあるので生活しやすい所です。
- キャンパス周辺には地下鉄駅が 2 駅あり、一律運賃で大邱市中心部まで行くことができます。

○大韓民国　徳成女子大学（Duksung Women's University）

（1）大学の特徴



徳成女子大学は、韓国のソウル特別市道峰区（トボング）に位置する私立女子大学です。

1920 年に独立運動家であり女性教育の先駆者である車美理士（チャ・ミリサ）によって設立されました。100 年以上の歴史を持ちながら、現代のグローバル社会で活躍する女性リーダーの育成に力を入れている伝統校です。人文学、社会科学、自然科学、芸術・デザイン、薬学部など幅広い専門分野があります

（2）交換留学プログラム

① 概要

徳成女子大学の学期は、3 月上旬～6 月中旬の春学期と 9 月上旬～12 月中旬の秋学期に区分されています。韓国語教育に加え、英語で開講されるプログラムもあり、また、附属の語学学校（語学堂）もあることから、キャンパスには多様な国籍の留学生がいます。

滋賀大学から徳成女子大学への留学には、授業を理解できる語学力として、英語：CEFR B1 以上、韓国語：TOPIK 3 級以上のいずれかが必要になります。英語または韓国語で意思疎通ができる語学力が生活・学業ともに必須です。

② 授業

外国人留学生を対象とした韓国語授業が複数開講されています。「リーディングと作文」「スピーキングと発表」など技能別に分かれており、丁寧な指導を受けられます。大学での授業に加えて、附属の語学堂で午前中に開講される授業を受けることができますが、学期が異なるため（大学：２学期制、語学堂：４学期制）、履修の組み合わせに工夫が必要です。

教養科目・専攻科目は韓国語で行われます。より高い韓国語能力が必要となりますが、授業資料（PPT など）は事前にポータルサイトにアップロードされるため、予習をすることで理解しやすくなります。また、発表やグループワークが多いのも特徴です。

試験は、中間・期末試験の比重が大きく、授業で使用した資料の内容理解が重要です。記述式や作文問題が多く、韓国語で内容を正確に読み取り、自分の意見を表現する力が求められます。

・留学生の時間割例（2024 年冬春派遣 ＜1 学期目＞ ）

月	火	水	木	金
9:00-10:15	10:30-11:45	10:30-11:45	9:00-10:15	
外国人のための韓国語（中級）	家族関係	外国人のための韓国語（中級）	家族関係	
13:30-14:45		13:30-14:45		
人間発達と家族		外国人のためのスピーキングと発表		
16:30-17:45		16:30-17:45		
外国人のためのスピーキングと発表		人間発達と家族		

③ 宿舎

大学から徒歩約 15 分の学生寮に入居します。同国籍の留学生同士が同部屋となる場合が多いです。シャワー、洗面台が部屋ごとについており、キッチン、洗濯機は共用です。その他、寮には自習室、共有スペースがあります。

＜近年の派遣学生の例＞

2 人部屋（他大学から来た日本人学生と同室）

寮費：1,243,000KRW（約 130,000 円）／1 学期

光熱水道費：寮費込み

食費：28,000 円／月（外食や総菜が中心）

④ 現地の生活・課外活動

- 韓国人バディ制度があり、入学後の各種手続きをサポートしてくれます。二学期目からはバディ制度がなくなるため、最初の学期に交友関係を築いておくことが大切です。
- 学校のカフェテリアでの食事は 1,000 円前後、周辺のレストランは 1,500～2,000 円程度です。
- 韓国の食材はかなりの大容量で売られていることが多く、自炊をするには工夫が必要です。
- ５月に３日間に渡って開催される学園祭は、アイドルやアーティストを招いたライブパフォーマンスが行われるなど、大変盛り上がるイベントです。留学生も現地学生とともにブース運営に加わり、さまざまなイベントに参加することができます。
- Every time という大学公式のアプリで学内の様々な情報を得ることができます。アプリ内の掲示板を使って言語交換のパートナーを募集する、課外活動の情報を収集する等、友人作りに活用する学生も多いようです。

・　キャンパス内のグローバルラウンジでは、留学生と韓国人学生が互いの文化を学ぶためのゲームやアクティビティが毎週開催されます。
・　留学生がアルバイトをする場合、事前手続きのうえ、許可を得る必要があります。許可が下りると、週に 20 時間働くことができます。週末および休暇中の労働時間に制限はありません。

○中華人民共和国　東北財経大学（Dongbei University of Finance and Economics）

（1）大学の特徴



1952 年に大連の複数の経済系の専門学校が統合され、前身である東北財経学院が開設されました。

国の先端学問分野とされている産業経済や会計学、省の先端学問分野とされている統計学、金融学、財政学等の専門課程が充実している一方、経済学、経営学を主眼に法学、文学、理学を学ぶこともできる学際型の大学です。積極的な国際化を進めており、世界各国からの留学生が学んでいます。

キャンパスは中国東北部の港湾、工業、貿易、観光の中心地である大連市に位置しており、近隣には美しい景観で人気の観光地である星海公園があります。大連の治安は中国で群を抜いて良いと言えますが、日本と同じようなレベルの治安状況でないことには注意が必要です。

（2）交換留学プログラム

①　概要

滋賀大学からの交換留学生は、東北財経大学附属の国際漢語文化学院で中国語コースを受講することが中心となります。

学期は秋学期が 9 月初め～1 月中旬（18 週間）、春学期が 3 月初め～7 月中旬（18 週間）、それぞれの学期の間には 5 週間の休暇期間があります。国際漢語文化学院での中国語学習以外にも正規授業科目を受講することも可能ですが、授業は基本的に中国語で行われるため、HSK（漢語水平考試）6 級以上の中国語力が必要となります。

学部の授業を受講するには、以下の要件が必要になります。

・中国語と中国文化（中国語）：
　HSK スコアに応じた学習レベル、IELTS 6.0 以上、TOEFL iBT 79 以上
・専門課程授業（経済、経営）
　英語：IELTS 6.0 以上、TOEFL iBT 79 以上
　中国語：HSK 6 級合格

② 授業

国際漢語文化学院の中国語の授業は、午前中 3 時間のみとなります。読解、聞き取り、会話の授業をレベル別クラスで受講します。

午後は自由時間になるので、過去には東北財経大学の近くにある中国語の学習塾に通っていた滋賀大生もいます。

・留学生の時間割例

月	火	水	木	金
8:10-9:50	8:10-9:50	8:10-9:50	8:10-9:50	8:10-9:50
読解	聞き取り	読解	読解	会話
10:10-11:50	10:10-11:50	10:10-11:50	10:10-11:50	10:10-11:50
聞き取り	会話	会話	会話	読解

③ 宿舎

校舎から徒歩 5 分ほどの距離にある学生寮で、留学生活を送ることができます。学生寮は一人部屋、二人部屋等から選べます。二人部屋ではリビング、シャワー、トイレを二人で共用します。寮費は月額 25,000 円ほどです。食事は共用キッチンで自炊することも可能ですが、外食を手頃な価格でとることができます。

また、断水や停電が頻繁にあり、シャワーが使えないことや排水溝が詰まったりするトラブルもあるようです。

＜生活費の目安（1 ヶ月）＞

寮費：1,000～2,000 元（約 22,000～45,000 円）

現地公共交通機関費：300 元（約 6,600 円）

食費：1500 元（約 33,000 円）

教科書代：100～300 元（2,200～6,600 円）／1 学期あたり

④ 現地の生活・課外活動

- 学内で中国人学生の外国語クラブの日中交流会や大連市内の大学で日本語を学習している学生グループの交流会が、多く開催されています。
- キャンパス内に 4 軒のカフェテリアがあり、麺類から本格的な中華料理まで、様々なメニューを手ごろな価格で提供しています。
- キャンパス周辺や大連市街地にもレストランが沢山あり、様々な種類の料理を楽しめます。また、学校付近徒歩約 10 分のところに大商新瑪特超市、新楽超市などのスーパーがある他、学校から約 300m のところにウォルマートがありますので、日用品の買い出しにも便利です。
- キャンパス周辺への移動手段はバスが便利です。1 回約 15 円で乗車できます。
- 地下鉄が延伸され、大学から市内各地へのアクセスが非常に良くなりました。空港へも地下鉄で行くことができるようになりました。

・　キャンパス周辺は、日中は賑やかですが夜 9 時を過ぎると人通りが急激に少なくなるので、一人で出歩かない方が安全です。
・　大連は 11 月以降、寒さが厳しくなり、最高気温がマイナスになる日もあります。加湿をし、栄養が偏らないように食事を取る等の自己管理が必要です。
・　地下 2 階、地上 4 階の大型図書館があります。閲覧室の開館時間は 8:00～21:30 で、自習スペースも多く設けられています。
・　キャンパス内の運動場は、平日の夕方以降と休日に一般に開放され、利用することができます。

○台湾　国立高雄大学（National Kaohsiung University）

（1）大学の特徴



国立高雄大学は、2000 年設立の新しい大学です。台湾の高等教育政策と産業発展政策に基づき、高雄の中小産業の支援と発展、地場産業の高度化・活性化を担う人材の育成を目指して、設立されました。地域に開かれた大学を理念に掲げており、生涯学習講座、イベントの開催、学内施設の開放等の様々な取組みが行われています。

大学は人文社会科学院、法学院、管理学院、理学院、工学院等の学部を擁しています。人文社会科学院には東アジア語文学科も設置されており、学科の学生は日本語、韓国語、ベトナム語の 3 専攻に分かれて学んでいます。

高雄は、台湾では台北に次いで二番目に大きい都市であり、南部の中心都市です。広大なキャンパスは、市中心部から 15 ㎞ほど北の楠梓区に位置しています。

（2）交換留学プログラム

① 概要

学期は秋学期が 9 月～1 月、春学期が 2 月～6 月です。滋賀大学からの交換留学生は、主に大学附属の語学センターで中国語を学びます。同時に、英語で行われる学部の正規授業科目を履修することができます。中国語力が高い場合には中国語による正規授業科目の履修も可能です、

交換留学期間中の高雄大学の授業料は免除になりますが、交換留学生登録費用として 1 学期で 3,000 台湾元または 2 学期で 5,000 台湾元を別途支払う必要があります。

② 授業

語学センターでの中国語の授業は、交換留学生用のクラスとなります。初級、中級、上級のクラスがあり、最初にレベルチェックが行われます。開講されている授業が少なく時間も短いので、留学中は各自で工夫して授業以外で中国語を学習する機会を作る必要があるでしょう。台湾人バディとの中国語学習や日本語を学びたい台湾人学生との語学エクスチェンジ等が有効な方法です。

中国語による正規授業は、外国語を専攻していない台湾人学生も受講するため、授業を理解できる中国語能力と日ごろの予習・復習が求められます。

また、英語で行われる正規授業科目も台湾人学生と一緒に受講するため、中国語に触れる機会にもなります。

なお、台湾の新年度は秋学期（1 学期目）から始まるため、春学期（2 学期目）から留学を開始する場合は授業の選択が難しい場合があります。

・留学生の時間割例①

（2024 年冬春派遣 ＜1 学期目＞ 語学センターの中国語と中国語による正規授業科目の受講）

月	火	水	木	金
10:10-12:00	10:10-12:00	10:10-12:00		
日本社會與言語	中級日語2	英語口語表達		
13:10-15:00			13:10-15:00	13:10-15:00
華語會話班2			中級日語２	日本繪本
		15:15-17:10		
		華語閱讀班2		
	18:00-21:00		18:00-21:00	
	語学センター（中級）		語学センター（中級）	

・留学生の時間割例②（2024 年冬春派遣 ＜2 学期目＞ 主に中国語による正規授業科目の受講）

月	火	水	木	金
	10:10-12:00	9:05-12:00	10:10-12:00	
	中級日語Ⅰ	会計学（学部専門科目）	日語口譯Ⅰ	
13:10-15:00	13:10-15:00		13:00-15:00	
華語會話班	SDGｓ超入門英文		中級日語Ⅰ	
15:15-17:10		15:15-17:10	15:15-17:10	
中文（上）－僑外生（正規留学生用専門科目）		華語閱讀班	観光泰語Ⅰ	
	18:20-20:05			
	台灣原住民族藝術文化			

③ 宿舎

大学敷地内に学生寮があり、基本的には徒歩で通学します。ただし敷地が広いため、30 分まで無料で利用できる自転車のライドシェアを使う学生も多くいます。

学生寮は第一寮と第二寮があり、第二寮は新しく人気が高いため、先着順または抽選となります。第二寮は第一寮と比べて寮費がやや高いものの、日本の相場と比べると安価です。

＜近年の派遣学生の例＞

・入居した寮：第二寮
・寮費：9,985 元（約 5 万円）／半期
・光熱水道費：学期終了時にまとめて支払い
・部屋：インドネシアからの留学生との 4 人部屋（約 10～12 畳）
・部屋の設備：エアコン、Wi-Fi、机一体型ベッド、シャワー×１、トイレ×2
・寮内の設備：洗濯機・乾燥機は有料（洗濯 10 元（約 50 円）、乾燥 45 分 20 元（約 100 円））
　　ウォーターサーバー（熱湯、お湯、冷水）
・食費：食費は 1 日平均 1,000～1,500 円程度（テイクアウトや外食が中心）。

④ 現地の生活・課外活動

- 到着後に行われるオリエンテーションでは、出身国ごとに分かれて、大学への学生登録、学生寮の入居契約、ARC（居留証）取得などの手続きを行います。手続きには複雑なものもありますが、日本語が話せる学生が手伝ってくれます。
- 留学生一人につき、その学生の母国語を話せる台湾人学生が 1 名バディ（學伴【シュエバン】）として付くサポート制度があります。學伴とは交換留学が始まる前から連絡を取り、履修登録についてアドバイスを受けることもできます。
- 自炊する文化がないため寮にはキッチンが一つしかありません。そのため食事は基本的にテイクアウトか外食になります。キャンパス内に学生食堂が二つある他、大学周辺にもショッピングセンターや安い食堂が多くあり、食事には困りません。一食およそ 70 元（約 250 円）から 100 元（約 350 円）あれば台湾の色々な美味しいものを食べることができます。
- 高雄市内には無印良品、ユニクロ、ダイソー等の日本のお店や日本食のお店が数多くあります。学校の近くに 24 時間営業のコンビニエンスストアがあります。物価は日本より大分安いです。

○台湾　国立高雄科技大学（National Kaohsiung University of Science and Technology）

（1）大学の特徴



2009年から本学と交流を進めてきた国立高雄海洋科技大学が近隣の科学技術系大学2校と統合し、2018年2月から台湾最大規模の科学技術大学としてスタートしました。

台湾第二の都市である高雄に、統合前の各大学のキャンパスを引き継いだ複数のキャンパスを擁します。台湾では唯一の海の専門家養成を目的とする教育機関として発展してきた旧高雄海洋科技大学、工学系の教育研究で評価の高い旧高雄応用科技大学、台湾の科学技術系大学で唯一の外国語学部を持ち、英語、日本語、ドイツ語等の語学専門教育に力を注いできた旧高雄第一科技大学の三つを母体に、それぞれの歴史と特色をもとに更なる発展が目指されています。

教職員には日本をはじめ海外留学経験者が多く、国際交流を意識した取り組みが積極的に行われています。

（2）交換留学プログラム

①　概要

学内で開講されている中国語および英語による正規授業科目を受講することができます。

滋賀大学から国立高雄科技大学への留学には、中国語での受講を希望する場合、CEFR A2以上、英語での受講を希望する場合には、CEFR B1以上が必須条件となります。

②　授業

授業は英語で開講されている科目が多く、交換留学生でも履修しやすい環境が整っています。授業形式は、教員によるスライドやテキストを用いて学習を進めるスタイルが基本です。中国語（華語）の授業では、読む・聞く・話す・書く、の4技能を鍛えることが出来、語学力の向上にも適しています。

授業は1つの授業につき一日に「50分授業＋10分休憩」を3回繰り返す形式が基本となっており、日本の大学よりも1回あたりの学習時間が長い傾向があります。学期中には、期末試験はもちろん、ほぼ全ての授業で中間試験が実施されます。試験期間中には図書館の開館時間が延長されるなど、学習環境も充実しています。

ネットワーク、統計学、自動制御などの専門性の高い授業も履修可能です。教員の多くは台湾人であり、英語も比較的聞き取りやすい点が特徴です。

・留学生の時間割例（2026 年冬春派遣 ＜1 学期目＞ 英語による正規授業科目を受講）

月	火	水	木	金
	9:10-12:00			
	Computer Networks			
	13:30-16:20			13:30-16:20
	Probability for Engineers			Principle of Automatic Control System
	18:30-20:15			
	Mandarin Chinese(Ⅱ)			

③ 宿舎

大学隣接の寮に入居することができます。寮費は 1 学期あたり約 8 万円程度で、光熱費は基本的に含まれていますが、冷房のみプリペイド式で月約 1000 円必要です。部屋は約 10 畳の 4 人部屋で、ロフトベッド（上段がベッド、下段が机）の構造になっています。収納スペースは 1 人あたりクローゼット 2 つ分程度あり、生活に必要な荷物は十分収まります。

④ 現地の生活・課外活動

- 寮で料理ができないため、食事は外食中心ですが、台湾の「便當（弁当）」文化により 500 円以内で栄養バランスの良い食事が可能です。
- 学内食堂には 5 つの異なる店があり、500 円以内でボリュームのある食事が取れます（2026 年春時点では準備中のため 1 点のみ営業）。
- 地下鉄やシェアサイクルなど交通機関が充実しています。交通費も比較的安価で、地下鉄乗車賃は日本の半額です。バイクや原付の利用者が多く交通量も多いため、移動時には注意が必要です。
- トイレにトイレットペーパーを流せない、シャワー室には更衣スペースがない、など、日本と異なる生活習慣に慣れる必要があります。

○台湾　国立台中科技大学（National Taichung University of Science and Technology）

（1）大学の特徴



国立台中科技大学は、1919 年設立の台中商業学校を前身とする台中技術学院と看護系の台中護理専科学校が 2011 年に統合されたことにより設立されました。

現在は、商学、設計、情報流通、言語学、健康科学の 5 学部を擁しています。日本語専攻があり、交換留学制度で滋賀大学への留学経験のある学生や留学を希望している学生がいます。

キャンパスのある台中市は、台北、高雄に次ぐ台湾第三の都市で、台湾中部の経済文化の中心として活気のある街です。

（2）交換留学プログラム

① 概要

台中科技大学では 1 学期が 9 月中旬～1 月中旬、2 学期が 2 月中旬～6 月中旬です。学期中、中国語で行われる教養科目や専門科目等の正規授業科目を受講することができます。

交換留学生は学年クラス関係なく、履修が可能です。受講するための語学力要件は設けられていませんが、授業を理解することができる中国語力が求められます。留学生用の中国語クラスは開講数があまり多くありません。

② 授業

應用日語学科の学部および大学院の講義を履修することが可能です。

授業ではプレゼンテーションやグループワークが多く行われ、主体的に学ぶ姿勢が重視されます。

また、授業中の小テストや提出物なども多いため、計画的に学習する必要があります。

講義は華語が中心で、担当教員によっては華語と日本語や英語を併用する場合もあります。台湾華語は、日本の大学で通常教えられている中国語（北京語）とは発音が異なる部分が多く、日本で中国語を学習してきた学生でも戸惑うことが多いようです。学部生の日本語能力が非常に高く、通常の生活では日本語でも会話が成立してしまうため、授業についていくためには自主的に台湾華語を学習する必要があるでしょう。

試験は筆記試験、レポート、発表など多様な形が取られますが、ほとんどの授業でプレゼンテーションがあります。また、科目によっては試験がなく、通常授業内でのプレゼンテーションと授業への貢献度が評価対象となる場合もあります。

・留学生の時間割例（2023 年夏派遣 ＜1 学期目＞ ）

月	火	水	木	金
	9:10-10:00			
	台湾華語			
	10:10-12:00	10:10-12:00	10:10-12:00	
	國際經濟研究	台日文化比較	國際企業管理	
10:10-12:00	13:25-15:10	13:25-15:10	13:25-15:10	
台湾華語	英日文獻研究	亞州共同體與企業・文化	日式企業管理	
13:25-15:10	15:20-17:05	15:20-17:05	15:20-17:05	
日文本譯	國際企業管理研究	日語專題研究（日語專題研究）	HR	
	18:10-20:00			
	生活華語中級			

③ 宿舎

留学生は大学敷地内の学生寮に入居することができ、講義室までは徒歩 10 分と通学に便利な環境です。寮費は半期 NT＄15,000、部屋は 4 人部屋で、一人につきベッド一体型の机が 1 台ずつ設置されています。布団、シーツなどの寝具代は寮費に含まれています。また、トイレ・シャワーは各部屋にあります。

寮内には冷蔵後・冷凍庫・電子レンジは設置されておらず、個人での持ち込みも禁止されています。また、トイレにはトイレットペーパーが備え付けられていないため、各自で準備が必要です。廊下にはウォーターサーバーが設置されていますが、利用できるのは温水・熱湯のみで冷水はありません。門限は 23 時、それ以降は朝 5 時半まで外出できません。外泊は申請すれば可能です。エアコンは共同のカードにチャージ式で、100 元で約 5～6 時間使用できます。

④ 現地の生活・課外活動

- 大学周辺は交通至便で生活必需品を購入することのできるお店も多くあります。大学の最寄り駅台中駅の近くには大型ショッピングモールもあります。
- 大学および寮内には食堂がありません。大学すぐそばの夜市や周辺の飲食店などで食事をとることになります。夜市では一食 500 円程度で満腹になることができます。
- 学生証は学内施設への入場キーになるだけでなく、交通系 IC、プリペイドカードとしても使用できます。
- 学内には簡易的な茶室があり、毎週水曜日には茶道部が裏千家の抹茶を点てる稽古を行っています。
- クリスマスには、学生と教員が一緒になってプレゼント交換をするイベントがあります。学生と教員の距離が非常に近いことも台中科技大学の特徴です。
- 台中市は通年温暖で年間平均気温は約 22～24℃と過ごしやすい都市ですが、朝晩の寒暖差が 10℃以上になることが多いです。服装を調節する等して体調管理に努めましょう。
- 留学終了時には様々な場所（自分の所属する学科、図書館、体育室、宿舎事務室、教務課、国際交流課）に出向いて離学手続きをします。早めに確認をして計画的に進める必要があります。

2 その他の協定大学の交換留学プログラム

○オーストラリア連邦　ディーキン大学（Deakin University）

（1）大学の特徴



1974 年、ヴィクトリア州の都市部以外の地域の教育を中心的に担う大学として創設されました。新しい世代の大学として、従来の教育研究特化型の大学教育に留まらない取り組みを進めています。産業界との連携、遠隔教育やパートタイム受講等の多様な学習の提供に力を入れています。

ヴィクトリア州内のメルボルン・バーウッド、ジーロングなどの 4 か所にキャンパスを持っています。留学生、移民家庭出身の学生、社会人学生も多く在籍しています。

ヴィクトリア州の中心都市であるメルボルンは、安定性、医療、文化と環境、教育、都市基盤の主要 5 項目を基に都市を採点した世界で最も住みやすい街ランキングで第 1 位となったこともある街です。別名「ガーデンシティ」と呼ばれ、緑豊かな公園、歴史的建造物、近代建築が見事に調和した美しい都市です。住民の 3 割が外国生まれですので、食べ物、イベント、生活習慣のあらゆる場面で多民族・多文化を体感することができます。

（2）交換留学プログラム

① 概要

ディーキン大学は、3 学期制を採用しています。1 学期が 3 月～6 月中旬、2 学期が 7 月中旬～10 月中旬、3 学期が 11 月～翌年 2 月中旬です。1 学期あたり 4 科目まで授業を取ることが可能です。なお、3 学期目は開講される科目数は少ないため、この時期の留学は勧めません。

一部の学部では希望の科目を履修するために、学部の事前審査を受けなければならない場合があります。ディーキン大学は事前審査が課されない交換留学生向けの科目（例：オーストラリア学、児童文学、メディア学入門、犯罪学入門、グローバル経済学、ビジネスと環境）を設置しており、交換留学生はこれらの科目の履修することを推奨しています。

ディーキン大学の各学部で開講される正規授業科目を履修するためには、各学部等が設定している基準以上の英語力が必要となります。多くの学部では IELTS 6.0（各領域 6.0 以上）あるいは TOEFL 65 点（Writing 21 点）以上ですが、教育学系や法学系の学科では IELTS 7.0（各領域 6.5 以上）あるいは TOEFL 94 点（Writing 24 点）以上と基準が高いため、注意してください。なお、これらの英語力の基準は学内選考の応募の時点で満たしていることが求められます。

② 授業

科目は、ユニット（Unit）と呼ばれます。一つの科目の授業は、講義（Lecture, Class）と演習（Tutorial, Seminar）で構成されています。講義では担当教員が授業内容を説明し、演習では少人数でトピックについてディスカッション等を行います。授業には課題書を読んでおく等の予習と復習が必要であり、毎週のように課題が出されることがほとんどです。

課題は様々な方法で課され、個人やグループでプレゼンテーションをした後に要約を提出する、字数が 1,000～1,500 語や 2,000 語程度のエッセイ等があります。最終試験は、教科書や授業で使った資料や文献を題材とするエッセイライティング、ショートエッセイライティング（250 語程度）、キーワード説明（200～300 語程度で説明）、選択式問題といった形式が多いです。試験時間は、50 分間、2 時間のように科目で異なります。

なお、過去の滋賀大からの交換留学生は、メルボルン・バーウッドかジーロングのいずれかのキャンパスを選択して授業を受けました。

③ 有償の交換留学

現在（2026 年 4 月時点）のところ、ディーキン大学とは有償の交換留学（相手先の大学へ授業料を支払う必要があり）しかできません。支払う必要のある授業料等詳細については、国際交流課に確認してください。

・留学生の時間割例①

月	火	水	木	金
	8:00-9:00			
	Consumerism, Gender and Sustainability (Class)			
	11:00-12:00	10:00-11:00		
	Consumerism, Gender and Sustainability (Seminar)	Love, Sex and Death (Seminar)		
				14:00-16:00
				Sex and Gender: Ideas That Changed the World (Seminar)
16:00-17:00		16:00-17:00		
Love, Sex and Death (Class)		Sex and Gender: Ideas That Changed the World (Class)		

・留学生の時間割例②

月	火	水	木	金
			8:00-9:00	
			Marketing Communication (Lecture)	
12:00-13:00	12:00-12:50		12:00-12:50	
Media Culture and Technological Transformations (Lecture)	Communication in Everyday Life (Tutorial)		Marketing Communication (Tutorial)	
	15:00-16:00			
	Media Culture and Technological Transformations (Lecture)			

④ 宿舎

交換留学生は、キャンパス内にある学生寮に入居できます。大学からホームステイやアパートの紹介を受けることも可能です。ジーロングのキャンパスではメルボルン・バーウッドに比べて宿舎や生活にかかる費用を抑えられますが、市街地から離れているため多少の不便も感じるようです。

・学生寮（メルボルン・バーウッドキャンパス）

学生寮はキャンパス内に数か所あり、シングル（寮費は週 30,000 円）、1 ユニットを 5～6 人で共有するタイプ（週 26,000 円）、10 人で共有するタイプ（週 23,000 円）の 3 タイプがあります。

5～6 人で共有するタイプの寮には、約 6 畳の広さの各自の居室があり、机、いす、クローゼット、ベッド、棚、コンセント等が備え付けてあります。部屋はカードキーで開け閉めします。共用スペースには、キッチン、トイレ、シャワー、リビングにはソファとテレビがあります。調理器具等の個人で使う生活用品や寝具は、自分で買い揃える必要があります。一階には洗濯機と乾燥機のスペースもあり、各 10 台ずつ、寮の全住人で共用します。週に一度、部屋の清掃サービスが入ります。Rec Room という部屋では映画やビリヤードもできます。

・学生寮（ジーロング・ウォーランポンズキャンパス）

学生寮の寄宿料は、インターネット接続料、洗濯機、設備使用料込みで週 18,000～20,000 円です。

・ホームステイ

費用は、個室使用の 3 食付きで週およそ 25,000 円（光熱費、Wi-Fi 接続料含む）です。受入れ家庭は、キャンパスから公共交通機関を使って 1 時間以内の家です。

⑤ 現地の生活・課外活動

- 留学前に、オーストラリアに留学する学生全員に加入が義務付けられている学生健康保険（Overseas Student Health Cover: OSHC）に入っておく必要があります。
- 学期開始の 1～2 週間前から、全新入生向け、留学生向け、寮生向けのように対象の異なる様々なオリエンテーションが行われます。また、この時期は、学生同士の交流を目的に、キャンパス内や寮内で様々なイベントが催されます。
- 学期開始前の 3 日間は留学生向けの旅行が企画されており、グレートオーシャンロードでサーフィン、ハイキング、ヨガ等の活動を通して様々な国出身の留学生と交流することができます。参加費は自己負担する必要あります。
- ディーキン大学には、図書館や学習支援センターの留学生をサポートする施設が整っています。図書館は、平日は 8～24 時の間、開館しており、週末も利用できます。会話ができる場所が設けられており、友達と一緒に勉強したり、グループ課題を進めたりすることができます。学習支援センターは、課題や英語に関する質問、学校で困っていることをアドバイザーに相談をしたり、学業に関するサポートを受けたりすることができます。キャンパス内には 24 時間利用可能なパソコン室もあり、図書館の混雑時や夜遅くまで課題をしたい時に便利です。

- 大学内に医務センターがあり、予約して数日以内には医者に診てもらうことができます。診察料は強制加入の保険でカバーされているため費用負担はなく、薬局で医薬品を購入する程度で済みます。
- 学生寮に入った場合、自炊にかかる食材費は週に 3,000～3,500 円が目安です。メルボルンでは外食の値段が高く、最低でも 1 食 1,200 円程度となります。ホームステイやキャンパス外のアパートに住む人は、通学費用が必要です。バス、電車、路面電車に共通で使える通学定期券は月額 7,000 円です。
- 学生生活に関わる様々な事項を電話番号を使って登録することが多いため、現地に到着次第すぐに現地の電話番号を手に入れるようにしてください。

○メキシコ合衆国　グアナファト大学（Universidad de Guanajuato）

（1）大学の特徴



1732 年にイエズス会が創設、1828 年にグアナファト州に移管され、1945 年にグアナファト大学となりました。メキシコで厳選された学術機関のみに与えられる「全国大学・高等教育機関連盟」資格を持ちます。

建築学、会計・経営学、教育学、理学、工学、医学、文学等の学部で、博士課程、修士課程、学士課程を含む多彩なプログラムが提供されています。

メキシコ中部の世界遺産の街グアナファトの市内に二つのキャンパスがある他、州内にいくつものキャンパスを有しています。標高が海抜 2,000 メートル近くに位置するグアナファトは、銀山に恵まれ、色彩豊かな美しい建築も多く、メキシコ国内有数の治安の良い街でもあります。

（2）交換留学プログラム

① 概要

授業は 8 月初め～12 月上旬の 1 学期と 1 月～6 月の 2 学期に開講されます。滋賀大学からの交換留学生は、それぞれのスペイン語能力によって、以下の三つの留学形態を選択します。交換留学の応募には、以下の語学力が必要となります。

・成績の平均点：10 点満点中 7 点以上
・卒業要件単位数の 50%～80%を取得していること
・英語：CEFR B2 レベル
（IELTS 5.5 以上、TOEFL iBT 72 以上）
・スペイン語：DELE B1 またはスペイン語の授業を履修している証明書

なお、交換留学の学内選考では、滋賀大学海外研修プログラムのメキシコ語学・文化研修の参加者を優先します。

⑴ 初級スペイン語力の学生（1 年間コースのみ）：1 学期目は語学学校でスペイン語の学習、2 学期目は正規授業科目を履修する。

⑵ 基本的なスペイン語力のある学生：1 学期目は語学学校でスペイン語 2 科目と正規授業の入門レベルの科目を 2 科目履修する。2 学期目は正規授業科目のみ履修可能。

⑶ 中級以上のスペイン語力のある学生：正規授業科目を 1 学期につき 4 科目履修する。

語学学校では語学力に応じたクラス編成となるので、スペイン語何級といった要件はありませんが、スペイン語を 1 年以上学習していることが交換留学の応募要件となっています。

② 授業

語学学校での授業は、説明もすべてスペイン語を使って行われます。このため、滋賀大学での授業内容と同じレベルであっても、最初のうちは大変かもしれません。語学学校の校舎は、本校舎とは少し離れた所にあります。スペイン語の授業の他に英語、フランス語、ドイツ語、中国語、日本語の授業も同校舎で開講されています。授業終了後等に日本語学科のメキシコ人学生と会話の練習や、交流をすることができます。

学部の正規授業科目は、現地の学生と同じ授業を受講します。経済学系の学部のすべての講義は、30 人未満で行われています。日本と同様に、小テスト、レポート提出等による成績評価に加え、個人やグループによるプレゼンテーション課題を複数回行い、成績がつけられます。

・留学生の時間割例①（1 学期目を語学学校スペイン語授業のみとする場合）

月	火	水	木	金
9:00-10:00	9:00-10:00	9:00-10:00	9:00-10:00	
Literatura　文学	Literatura	Literatura	Literatura	Gramatica 400
10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	
Lectura メキシコ文化	Lectura	Lectura	Lectura	Conversación 400
11:00-12:00	11:00-12:00	11:00-12:00	11:00-12:00	
Historia　歴史	Historia	Historia	Historia	
13:00-14:00	13:00-14:00	13:00-14:00	13:00-14:00	
Gramatica 400 文法	Gramatica 400	Gramatica 400	Gramatica 400	
14:00-15:00	14:00-15:00	14:00-15:00	14:00-15:00	
Conversación 400 会話	Conversación 400	Conversación 400	Conversación 400	

・留学生の時間割例②（正規授業科目のみ受講の場合）

月	火	水	木	金
	7:30-9:00		7:30-9:00	7:00-10:00
	Contabilidad Financiera（財務会計）		Contabilidad Financiera	Finanzas Corporativas （コーポレートファイナンス）
	14:00-16:00			
	Mercad tecnia Internacional（国際マーケティング）			
18:00-20:00		18:00-20:00	18:00-20:00	
Mercado America Latina （ラテンアメリカ市場）		Mercado America Latina	Mercad tecnia Internacional	

③ 宿舎

大学附属の学生寮はないため、大学が紹介してくれるメキシコ人家庭にホームステイをすることを薦めます。すでに長い交流関係を育んでいる日本の大学からの留学生を受け入れてきた経験豊かで親日的な家庭が多いようです。ホームステイ先から大学へは徒歩かバスで通学します。ホームステイの費用は、食費と光熱費込みで 30,000 円弱です。

少し生活に慣れてから、アパートを借りてルームシェアをする学生もいます。キッチン、居間、トイレ、バスルームは共用の物件で、光熱費込みの家賃は月額 12,000 円程度です。

④ 現地の生活・課外活動

- グアナファトでの生活費は、宿舎の費用、交際費、服や日用品の購入費用を合計して 1 か月 60,000 円程度です。物価は日本に比べると格段の安さです。
- グアナファトはメキシコ国内では治安が良い方ですが、夜間になるとあまり治安が良いとは言えません。
- 朝晩は風が強く気温が 10 度を切る一方、日中は日差しが強く気温も 20 度を超えるため、服装の調節に気を使う必要があります。
- キャンパス内に外国語学習施設 CADDI があります、スペイン語はもちろん、英語、ドイツ語、フランス語、韓国語といった様々な言語を学ぶことができます。それらの言語関係の本が多く設置されていて、1 時間ほどの会話の授業も無料で受けられます。また、ここではチューターと会話のレッスンができるほか、書籍や視聴覚教室が充実しています。
- キャンパス周辺には、安いレストラン、カフェテリア、文房具屋等があり、学生の街らしい雰囲気です。

＜留学報告書より抜粋＞

- DCEA 経済学キャンパスは芸術学部が隣接しているということもあり、経済学部生のみならず、音楽やアートなどの芸術専攻の学生とも積極的に交流を図っています。そのため、芸術学部の施設内でのピアノの公演や現代音楽の公演に足を運ぶ機会がありました。また、キャンパスのすぐ近くに運動公園があるため、休日に友人や知人と集まりフットサルをしたり、バスケットボールをしたりするなど体を動かしています。

・　所属キャンパスで留学生チームを結成し毎週試合をしているため、サッカーを通した異文化理解を深められていると感じています。メキシコ国内の留学生をはじめ、アルゼンチンやペルーといった南米の学生、ドイツやスペイン、フランスの学生と一緒にプレーするため、それぞれの国のサッカー文化が混在する中、チームワークを発揮し勝利という結果が得られることに充実感を感じています。また、試合を離れても普段から一緒に出かけたり、食事をしたりして相互理解を深め、それがチームの団結を深めていると思います。

・　学業以外に週に一度、日本語学科で会話授業のボランティアを行っています。週に一度２クラスを担当しています。日本語学科で出会った友達と遊ぶことがほとんどです。一緒にご飯を食べに行ったり、日本料理を作ったり、学校の中庭で話したりと、彼らととても楽しい時間を過ごしています。その中のメキシコ人が演劇をやっているので、たまに彼の活躍を見に劇場まで足を運んだりもしています。日本語吹き替え研究会にも所属し、日本語⇔スペイン語のアニメやドラマ、映画の吹き替えにも挑戦しています。メキシコ人と遊ぶことが多いですが、クラスメイトの中国人の女の子たちとも仲良くしています。

◯タイ王国　チェンマイ大学（Chiang Mai University）

（1）大学の特徴



タイ北部最初の高等教育機関として、科学、社会科学、人文学の 3 学部で 1964 年に開学した国立大学です。その後、経営学、教育学、芸術学、医学、獣医学、工学、農工学、建築学等の学部を加え、現在も発展を続けています。学生数は約 2 万 4,000 人に上り、タイ国内屈指の総合大学として、また、タイ北部の学術研究拠点として高い評価を受けています。キャンパスは古都チェンマイの新市街に位置していますが、広大な敷地には昔からの自然環境も残されています。

チェンマイは、タイの中でも比較的治安の良いことで知られています。街中の至る所に寺院があり、落ち着いた雰囲気の街です。気温は年間を通して涼しく過ごしやすいため、観光客や定年退職後の日本人のロングスティ先としても人気が高い街です。

（2）交換留学プログラム

①　概要

チェンマイ大学の学期は 1 学期が 8 月中旬～11 月下旬、2 学期が 1 月初め～5 月上旬です。5 月半ば～8 月上旬は夏期集中の科目が開講されます。

滋賀大学からの交換留学生は、教育学部で開講される外国人留学生向けのタイ語講座及びタイ語で行われる正規授業科目のうち実習科目（タイダンス、フルーツカービング、料理、スポーツ科目等）を中心に履修します。

教育学部以外の科目の履修については、現地のコーディネーターに相談の上、認められることもありますが、原則として履修できるのは教育学部での開講科目のみです。

② 授業

外国人留学生向けタイ語授業は、1 クラス 2～3 人程度の少人数で月～金曜日の毎日 2 時間ずつ受講します。タイ語は学期の後半に入るとより一層難しい分野を扱い、毎日の復習が追い付かなくなるほどです。

正規授業科目の実習科目は、実践して学び、タイの文化等の学習内容についての理解を深めていきます。例えば、タイ料理の授業では、タイ料理の校内販売を行ったり、班に分かれて材料調達係、配膳係、下準備係、広報係等の担当を決めてビュッフェ形式のタイ料理を作って、実際に客に食べてもらい、一人あたりの単価、材料費はいくらにするか、利益はいくらになるのかというところまでを一貫して行い、事後レポートを提出するという最終試験が課されました。

・留学生の時間割例

月	火	水	木	金
7:00-8:00				
Activity of Tennis				
		10:00-12:00		
		教育学部のタイ語講座		
13:00-15:00	13:00-15:00	13:00-16:00	13:00-15:00	13:00-15:00
教育学部のタイ語講座	教育学部のタイ語講座	Thai Food Career	教育学部のタイ語講座	教育学部のタイ語講座
	15:00-16:30			15:00-16:30
	Language Institute のタイ語			Language Institute のタイ語

③ 宿舎

大学の学生寮ではなく、大学の近辺のアパートに入居することになります。アパートは大学から紹介してもらうこともできます。家賃は 20,000 円程度で、必要な家具等は揃っています。水道光熱費は実費を支払います。

④ 現地の生活・課外活動

- タイでは、学生は授業のない時間や授業後に友達同士で体育館や球技場でテニス、バドミントン、ソフトボール等のスポーツをすることが多いようです。
- チェンマイ大学のキャンパスはとても広く、構内の移動には構内を走る小さな乗り合いバスを利用することができます。

・　食堂は学部ごとにあります。キャンパス付近には、屋台や料理店も多くあります。屋台は安くて便利ですが、衛生面では料理店に劣るため、特に生ものや下痢や食あたりを起こすこともあるようです。利用する際は注意が必要です。
・　狂犬病には十分注意してください。チェンマイには野良犬が多く、特に夜間は追いかけてくる犬もいて大変危険です。触ったり撫でたりしないようにし、決して噛まれることのないよう心がけてください。
・　過去には、交換留学期間中に、児童養護施設のボランティアや山岳民族との交流に出かけた学生もいました。チェンマイから 6 時間ほど行ったナーン県の山岳民族との 2 泊 3 日の行程の交流は、電気も水も寝るところも最低限のものしかない環境に身を置くことができ素のままの生活を体感できまる貴重な機会になったようです。

○タイ王国　チェンマイ・ラチャパット大学（Chiang Mai Rajabhat University）

（1）大学の特徴



タイ全土に 40 校あるラチャパット大学の一つです。ラチャパットとは「国王に仕える官吏」の意味で、教員養成を主な役割としていましたが、現在では、各地のラチャパット大学は、地域社会への貢献を理念とする地域総合型大学へと発展しています。

チェンマイ・ラチャパット大学は 1924 年に北部農業教員養成学校として創立され、幾度かの改編を経て 2004 年に現在の校名となりました。地域社会に貢献できる技術者・職業人の養成に力を入れているため、夜間部や週末の授業開講も積極的に行われています。

チェンマイ・ラチャパット大学は、本学の中でも特に教育学部との交流に長年の実績があります。交換留学及び短期研修の派遣と受入れを通した学生交流が、毎年活発に続けられています。

（2）交換留学プログラム

①　概要

チェンマイ・ラチャパット大学では、外国人のためのタイ語の授業が開講されています。また、ほとんどの学部正規授業科目はタイ語で授業が行われていますが、International College には英語による授業科目もあり、留学生はこちらでの科目を中心に履修します。授業を理解できる英語、もしくはタイ語の力が必要になります。

語学力や希望により、どのような科目を受講するかは異なります。留学開始時にタイ語のテストを受け、その結果をもとに授業履修計画を立てます。タイ語のテストに合格すると、2 学期目にタイ人学生と一緒の正規科目（実習中心）を履修することも可能です。

各学期の開講時期は、1 学期は 6 月～10 月（International College は 8 月～12 月）、2 学期は 10 月下旬～3 月（同、1 月～5 月）です。

② 授業

タイの大学では、正規科目の授業では小テストを頻繁に実施して、授業内容の理解の確認を行うことが多いようです。1 限目の授業は開始時間が早いので、規則正しい生活を心がけましょう。授業の時間も日本の大学より長いため、積極的に授業に参加するためにも集中力を維持できるように努めてください。

・留学生の時間割例（タイ語の授業と英語による正規授業科目を併修した場合）

月	火	水	木	金
8:00-11:00		8:00-11:00	8:00-11:00	8:00-11:00
International Business Management		Cross-Culture Communication in Business	Analytical Reading	Chinese
11:00-14:00		11:00-14:00	12:00-15:00	12:00-15:00
Thai Speaking		Personality Development	Human Resource Management	Business English Reading
		15:00-18:00	15:00-18:00	15:00-18:00
		Thai Speaking	Thai Speaking	English for Communication and Study Skill

③ 宿舎

交換留学生は、学内にある留学生専用の学生寮に入れます。寮は二人部屋で机、ベッド、エアコン、タンス、シャワー、トイレ、テレビ、冷蔵庫、洗面所、ベランダがついています。家賃は 8,500 円ほどですが、一人で部屋を使う場合には倍の約 16,000 円となります。

④ 現地の生活・課外活動

- 学生寮の前にサーラーロンポーという集会所があります。イベントが行われたり、友達からタイ語を学んだり日本語を教えたりと交流の場所です。
- 留学生も大学指定の制服（約 1,700 円）を着用します。
- タニン市場という市場は大学から徒歩で 5 分程度の距離にあり、食事や服、薬局もあり便利です。
- 狂犬病には十分注意してください。チェンマイには野良犬が多く、特に夜間は追いかけてくる犬もいて大変危険です。触ったり撫でたりしないようにし、決して噛まれることのないよう心がけてください。

○中華人民共和国　湘潭大学（Xiangtang University）

（1）大学の特徴



中国の初代国家主席を務めた毛沢東の故郷である湖南省湘潭市に、1958 年に設立された総合大学です。哲学・歴史文化学、商学、法学、文学・新聞学、外国語学、機械工学、芸術学、国際関係学等の学部と研究機関で、学士、修士、博士、ポストドクター等のプログラムが提供されています。

湘潭大学は、中国の大学の中でも早い時期から外国人留学生を受け入れてきた実績を持つ大学の一つです。

（2）交換留学プログラム

滋賀大学から湘潭大学に留学するには、以下の語学力が必要となります。

＜正規授業（学部生のみ）＞

・中国語：HSK 4 級以上　・英語：IELTS 6.0 以上または TOEFL iBT 80 以上

＜中国語学コース＞

・語学力が低い場合、中国語プログラムが選択可能

○中華人民共和国　湖南師範大学（Hunan Normal University）

（1）大学の特徴



中国の湖南省と滋賀県の友好提携が 2018 年に 35 周年を迎えることから、両地域間の青少年等の教育交流の強化を目指して本学との交流協定が締結された大学です。

1938 年設立の国立師範学校を前身とし、現在は五つのキャンパスに哲学、経済学、教育学、文学、史学、理学、工学、農学、医学、芸術学等の分野の 24 学部 3 教学部 81 学科、附属小学・中学・高校を有します。在校生は約 20,000 名、教職員は約 1,700 名を数えます。中国語教育、日本語教育は国内トップレベルの定評があります。

国際交流では、33 か国地域の大学や行政機関と協力・交流の関係があり、滋賀県との交流では毎年、近江ふるさと会（彦根市）へ学生の短期インターンシップの派遣を行っています。

（2）交換留学プログラム

中国語による正規授業科目を受講することができます。授業を理解することができる中国語力が求められます。

○タイ王国　泰日工業大学（Thai-Nichi Institute of Technology）

（1）大学の特徴



泰日工業大学は、タイと日本の友好的連携とタイ産業界の人材育成を目的として設立された泰日経済技術協会を母体としています。特色ある“タイにおける日本型ものづくり実践教育”を中核とした日本企業との連携による画期的な大学を目指して、タイの首都バンコクに設立されました。

工学、情報学、経営学の各学部と大学院があり、経営管理学日本語コースの学生は日本語を専攻しています。

（2）交換留学プログラム

交換留学生を対象とする学期単位の授業は開講されていません。

交換留学生は、泰日工業大学が海外交流協定校の学生向けに開講している 10 日間～2 週間程度の短期集中プログラムに参加します。タイ語の知識は必須ではなく、日本語、英語を使用してプログラムが実施されます。現地では、大学が手配するキャンパス近くのアパートに滞在します。

○モンゴル国　人文大学（University of the Humanities）

（1）大学の特徴



モンゴルの首都ウランバートルに、ロシア研究所として 1979 年に設立され、1990 年に外国語研究所となり、1999 年に人文大学となりました。現在は、社会・行動科学、ビジネス、外国研究の 3 学部で構成される人文系総合大学です。日本語を学ぶ学生も在籍しています。

中国、韓国、日本、台湾、タイ、オーストラリア、アメリカ等のアジア太平洋諸国、イギリス、ロシア、デンマーク、ドイツ等のヨーロッパ諸国の高等教育機関との多国間協力体制作りに積極的に取り組んでいます。

（2）交換留学プログラム

正規授業科目を受講することができます。

授業はモンゴル語あるいは一部が英語で実施されているため、授業を理解することのできる語学力が必須です。

○ベトナム社会主義共和国　ハノイ教育大学（Hanoi National University of Education）

（1）大学の特徴



ベトナムの北部に位置する首都ハノイに 1951 年に設立された国立大学です。学部･大学院レベルの教員養成専門系の高等教育機関としてはベトナムで最古の大学です。

創立から 60 年以上を経た現在では、初等教育学、特別支援教育学、技術教育等の教育学系の学問領域に加えて、数学、農生物学、言語学、地理学、フランス語学、ベトナム地域研究等の多様な領域に渡る学際型の大学として発展しています。

ヨーロッパやアジアの大学との研究・教育の協力体制構築の実績と経験を持っています。

（2）交換留学プログラム

滋賀大学からの交換留学生は、哲学部とベトナム研究部の正規授業科目、国際教育センターのベトナム語学コースを受講することができます。

正規授業科目の受講には、授業を理解できるベトナム語力が必要です。

・

Ⅳ 語学試験について

交換留学制度の派遣先大学の中には、所定の語学検定試験の基準点以上の語学力を要件としている大学があります。基準点以上の語学力を獲得できるよう、早めに準備を始めるようにしましょう。

1 英語

○TOEFL（Test of English as a Foreign Language）

英語を母語としない人を対象とした国際的な英語能力試験です。主に海外の大学・大学院への留学や交換留学の出願時に英語力を証明するために利用されています。試験では、大学で学ぶために必要なアカデミックな英語力を総合的に評価します。

〈試験内容〉

Reading（リーディング）

大学の教科書レベルの専門的な文章（パッセージ）を読み、設問に答えます。

- 出題される分野は自然科学、社会科学、芸術など多岐にわたりますが、専門知識がなくても文章を読み解けば答えられるようになっています。

Listening（リスニング）

大学の講義（教授と学生のやり取りを含むものもある）と、キャンパスライフに関する会話を聞いて設問に答えます。

- メモを取ることが許可されており、聞きながら重要なポイントを書き留めるのが高得点のコツです。

Speaking（スピーキング）

ヘッドセットのマイクに向かって話し、音声が録音される形式です。

- **独立型タスク：** 提示された身近なトピックに対して、自分の意見とその理由を述べます。
- **統合型タスク：** パッセージを読み、講義や会話を聞いた上で、それらの情報をまとめて口頭で説明します。

Writing（ライティング）

パソコンのキーボードを使用してエッセイをタイピングします。

- **統合型タスク（Integrated Task）：** 短い文章を読み、関連する講義を聞いた後、両者の関係性（反論や補足など）をまとめます。
- **学術討論タスク（Academic Discussion Task）：** オンライン上の大学のディスカッションを想定し、教授のお題や他の学生の意見を踏まえた上で、自分の意見を論理的に展開します。

構成

TOEFL iBT®は「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能を総合的に測定する英語能力測定試験です。コミュニケーションに必要な4技能を問われますので、どれだけ英語を「知っているか」ではなく、「使えるか」が問われます。

所要時間(目安)	約2時間
セクション	Reading, Listening, Speaking, Writingの4セクション
スコア	1-6 ※総合スコアおよび各セクションのスコアを0.5ポイント刻みの「1-6」のスケールで評価することで、スコアの解釈をわかりやすくするものです。詳細はこちら

セクション	問題形式	設問数*1	試験時間(目安)*2
Reading (2段階のアダプティブ方式)*3	・Complete the Words (単語を完成させる) ・Read in Daily Life (日常生活に関する文章を読む) ・Read an Academic Passage (アカデミックな文章を読む)	50問	30分
Listening (2段階のアダプティブ方式)*3	・Listen and Choose a Response (音声を聞いて応答を選ぶ) ・Listen to a Conversation (会話を聞く) ・Listen to an Announcement (アナウンスを聞く) ・Listen to an Academic Talk (アカデミックな講義を聞く)	47問	29分
Writing	・Build a Sentence (文を作る) ・Write an Email (メールを書く) ・Write for an Academic Discussion (アカデミックなディスカッションのために文章を書く)	12問	23分
Speaking	・Listen and Repeat (聞いて繰り返す) ・Take an Interview (インタビューを受ける)	11問	8分

*1. Reading および Listening には採点されない問題が含まれて出題されます。
*2. 試験時間(目安)には、音量を調整したり、導入説明を読むといったタスクにかかる時間は含まれておらず、試験全体では約2時間かかります。
*3. Reading と Listening は2つのモジュールで構成されており、1つ目のモジュールの正答率に応じて、2つ目のモジュールの難易度が変わります。
※2026年1月時点の情報です。予告なく変更される場合があります。

出典:ETS TOEFL®テスト日本事務局ウェブサイトより抜粋

試験時間：約 2 時間

・スコア：120 点満点（各セクション 30 点満点）

・結果通知：通常、試験日から 3 日程度でオンライン公開

〈受験料〉

		料金	申込締切
受験料※1	通常の申込	US$195	テスト日の7日前まで（中6日）
	通常の申込締切以降	$244※2	テスト日の2日前まで（中1日）
テスト日・会場変更		US$69	テスト日の4日前まで（中3日）
キャンセル払戻		受験料の50%	テスト日の4日前まで（中3日）

※1 受験料は国によって異なります。 ※2 US$195+手数料US$49
※上記の料金は予告なく変更される場合があります。
※銀行、クレジット（デビット）カード会社によって支払を却下された場合、手数料US$30がかかります。

出典:ETS TOEFL®テスト日本事務局ウェブサイトより抜粋

＊ETS TOEFL®テスト日本事務局　　URL: https://www.toefl-ibt.jp/test_takers/

○IELTS（International English Language Testing System）

IELTS Academic は、英語圏の大学・大学院への進学を目指す方を対象とした国際的な英語能力試験です。英語による学習や研究に必要な「聞く・読む・書く・話す」の 4 技能を総合的に評価し、世界中の大学や教育機関で広く認定されています。

試験内容

IELTS Academic テスト構成

セクション	試験時間・問題数	形式・内容
Listening	30 分・40 問（4 Parts）	記述・選択問題。日常会話や講義など 4 つの音声を聞き、設問に解答します。
Reading	60 分･40 問（3 Passages）	記述・選択問題。3 つの長文読解と課題（図表、グラフ、画像を含む）
Writing	60 分・2 問（Task 1, 2）	Task 1：図表やグラフの要約・説明・描写（150 語以上） Task 2：エッセイ（250 語以上）
Speaking	11～14 分・3 Parts	試験官と 1 対 1 の対面形式。自己紹介、与えられたトピックについてのスピーチ、ディスカッションの 3 部構成。

総試験時間：約 2 時間 45 分

〈スコア〉

各技能および総合評価（Overall Band Score）が 1.0～9.0 のバンドスコアで評価されます。多くの海外大学では、出願時に 6.0～7.0 程度のスコアが求められます。

〈試験結果〉

コンピューター版：受験後 1～5 日程度

ペーパー版：受験後 13 日後

〈受験料〉

27,500 円（税込）（2026 年 6 月現在）

支払方法：クレジット決済・コンビニエンスストア（一部テストセンター）

＊公益財団法人 日本英語検定協会 IELTS 公式テストセンター

URL: https://www.eiken.or.jp/ielts/

＊JSAF-IELTS 公式テストセンター　URL: https://jsaf-ieltsjapan.com/

○実用英語検定（英検）

公益財団法人日本英語検定協会が運営、実施する日本人向けの英語技能を測定する語学試験です。筆記、リスニング、スピーキングのテストで英語技能を測定し合否を判定します。レベルは難易度の難しい順に、1 級、準 1 級、2 級、準 2 級プラス、準 2 級、3 級、4 級、5 級が設定されています。

英検は、アメリカ、オーストラリア、カナダなどの大学と高校の一部で、留学時の英語力証明資格として認められています。英検 1 級、準 1 級を留学に必要な語学力として認める大学が多いようです。

＊公益財団法人日本英語検定協会　URL: https://www.eiken.or.jp/eiken/

2 スペイン語

○DELE（Diplomas de Español como Lengua Extranjera）

スペイン文部科学省公認のスペイン語力測定試験。スペイン語圏への留学、就職の際の語学レベルを保証するものとして国際的に認められており、日本では年 3 回実施されています。

レベルはヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）に対応しており、A1（入門）、A2（初級）、B1（中級）、B2（中上級）、C1（上級）、C2（最上級）があります。一度取得すると生涯有効です。

＊インスティトゥト・セルバンテス東京

URL: https://tokio.cervantes.es/jp/dele_diplomas/information_diplomas_spanish.htm

○SIELE（Servicio Internacional de Evaluación de la Lengua Española）

オンラインシステムでスペイン語能力を判定する国際的評価試験。CEFR に対応した A1 から C1 までのレベルを設定。南米を含むスペイン語圏各国の大学に入学するための語学能力の証明書として認められます。インスティトゥト・セルバンテス東京で受験可能。

＊インスティトゥト・セルバンテス東京

URL: https://tokio.cervantes.es/jp/siele_spanish_certificate/info_siele_spanish.htm

3 フランス語

○DELF（Diplôme d'études en langue française）

○DALF（Diplôme approfondi de langue française）

フランス国民教育省が認定するフランス語資格試験です。DELF はヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）の A1 から B2 まで、DALF は C1 および C2 のレベルに対応しており、合わせて 6 段階のレベルがあります。

DELF・DALF は、フランス国民教育省が認定する唯一の公式フランス語資格（ディプロム）であり、一度取得すると生涯有効です。また、フランスの大学への出願手続き（DAP）において、語学能力の証明として DELF B2 または DALF を利用することができます。

日本国内には 10 か所の試験センターがあります。

＊DELF DALF ホームページ　URL:https://delfdalf.jp/ja/accueil/

○TCF（Test de connaissance du français）

フランス語を母語としない 16 歳以上の方を対象としたフランス語能力評価試験です。国際的に認知された成績証明書がフランス国民教育省から発行され、フランスの大学への出願時に公式なフランス語能力証明として利用できます。

＊TCF - DELF DALF ホームページ　https://delfdalf.jp/ja/diplomes-et-tests/tcf/

4 中国語

○漢語水平考試（HSK）

中国政府教育部（日本の文部科学省に相当）の認定する中国語の語学検定試験です。

初級相当の 1 級から最も難易度の高い 6 級までの 6 段階の筆記試験と初級、中級、高級の 3 段階の口頭試験があります。HSK 試験成績報告は中国留学の際の基準や就職等の際に活用されています。

中国や台湾の大学に留学して正規授業科目を履修するためには、高級程度の中国語力が求められます。

＊中国政府認定資格「中国語検定 HSK」　URL: https://www.hskj.jp/

○華語文能力測検（TOCFL）

台湾の大学に入学する際、公的に華語（中国語）能力を証明できる語学検定試験です。台湾華語の能力を、Band A、Band B、Band C の 3 クラスに分けており、全体として Level 1、Level 2、Level3、Level 4、 Level 5、 Level 6 の 6 つのレベルに分かれています。

台湾の大学で正規授業を受けるためには、Level3 以上の語学力を目安としています。

＊TOCFL 日本事務局　URL: https://tocfl.jp/

5 韓国語

○韓国語能力試験（TOPIK）

韓国政府が認定する唯一の韓国語能力試験で韓国語学習者に対し、効果的な学習方法を提供するとともに、韓国語の普及や留学・就職などへの支援を行っています。受験レベルは TOPIK Ⅰ（初級）、TOPIK Ⅱ（中・上級）に分かれ、TOPIK Ⅰ（1 級、2 級）は聞き取りと読解、TOPIK Ⅱ（3 級～6 級）は聞き取り、筆記（作文含む）、読解の試験があります。成績により 6 段階の評価レベルに振り分けられます。

＊TOPIK 公式ページ　URL: https://www.kref.or.jp/topik/

CEFR

CEFR（Common European Framework of Reference for Languages）は、日本語で「ヨーロッパ言語共通参照枠」と呼ばれる、外国語の習熟度を共通基準で表す指標です。CEFR の特徴は、「文法をどれだけ知っているか」ではなく、その言語を用いて具体的に何ができるかという観点から、初級（A1・A2）、中級（B1・B2）、上級（C1・C2）の 6 段階で評価を行います。

英語だけでなく、フランス語・中国語。韓国語など多くの言語学習で使われています。

V 海外留学奨学金・助成金

1 滋賀大学独自の奨学金・助成金

○国立大学法人滋賀大学基金による交換留学支援

本学が実施する交換留学の派遣学生に留学に係る費用の一部（アジア圏は 15 万円を上限、アジア圏以外は 20 万円を上限）を支援します。

○国立大学法人滋賀大学基金による留学に際して必要な語学検定試験受験料支援

留学に際して必要な語学検定試験（TOEFL、IELTS、HSK、仏検等）を受験する学生を対象に語学検定試験 1 回受験に対し、受験料の一部（10,000 円を上限。受験料が上限金額に満たない場合は、千円未満を切捨てた額）を支援します。

○滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会資格取得等報奨金

本学の交換留学制度による海外協定校への派遣学生が、帰国後に申請し要件を満たした者を対象に報奨金（アジア圏 4 万円、アジア圏以外 8 万円）が支給されます。

○滋賀大学経済学部・データサイエンス学部「グローバルリーダー育成」陵水奨学金

本学経済学部またはデータサイエンス学部の正規の課程に在籍する学生で、在学中に海外の大学の正規課程に 1 学期以上の期間、留学をする者（交換留学を含む）（ただし、入学時に陵水会入会金を納入済の者）を対象に月額 10 万円、総額 100 万円を上限に給付型奨学金を支給します。

○滋賀大学経済学部学術後援基金共創グローバル人材プログラム及びグローバル・コース学生対象海外研修助成金

本学経済学部共創グローバル人材プログラム及びグローバル・コース学生に在籍する学生で、助成の基準に全て当てはまる者を対象に助成金（15 万円を上限）が支給されます。

2 大学を通じて応募する奨学金

○官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム～（大学生等対象）【給付型】

官民協働海外留学支援制度「トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム」は、日本の学生の海外留学を支援するために、文部科学省と民間企業が連携して実施している奨学金制度です。学業（交換留学を含む）だけでなく、インターンシップやボランティア、研究など多様な活動を組み合わせた実践的な留学を支援し、将来グローバルに活躍できる人材の育成を目的としています。採用された学生には、返済不要の奨学金や事前・事後研修などのサポートが提供されます。

在籍大学を通じて申請書類を提出しますので、交換留学希望者でこの奨学金制度の利用を考えている人は、事前に国際交流課に相談してください。

＊トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム 大学生等対象

URL: https://tobitate-mext.jasso.go.jp/newprogram/uv/

○公益財団法人 業務スーパージャパンドリーム財団『留学支援事業』

公益財団法人業務スーパージャパンドリーム財団では、海外留学を志す学生を対象に奨学金支援事業を実施しています。本奨学金は、学業成績や意欲を重視し、経済的理由により留学が困難な学生を支援することを目的としています。給付型のため返済の必要がなく、留学先での学びや国際経験の充実を後押しします。詳細な募集要項や応募条件については、財団の公式情報をご確認ください。

＊公益財団法人 業務スーパージャパンドリーム財団

URL: https://www.kobebussan.or.jp/index.php

3 個人で応募する奨学金

○独立行政法人日本学生支援機構『海外留学支援サイト　留学のための奨学金』

このサイトには、海外留学をする日本人を対象とした奨学金制度の基礎情報、給付型や貸与型の奨学金情報、応募方法等が掲載されています。数は多くはありませんが、交換留学向けの奨学金情報が見つかるかもしれません。

＊独立行政法人 日本学生支援機構（JASSO）留学のための奨学金

URL: https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship.html

○公益財団法人 ZEN CLUB『教育・研究助成金』

公益財団法人 ZEN CLUB では、教育および研究の発展を支援することを目的として、助成金制度を実施しています。本助成金は、意欲的に学術研究や教育活動に取り組む個人・団体を対象に、研究費や活動費の一部を支援するものです。詳細な応募条件や申請方法については、公式案内をご確認ください。

＊公益財団法人 ZEN CLUB　URL: https://www.zenclub.jp/

滋賀大学　交換留学の手引き　2026 年度版

2026 年 7 月発行

国立大学法人滋賀大学国際交流機構

〒522-8522　滋賀県彦根市馬場 1 丁目 1 番 1 号

TEL　0749-27-1430　　FAX　0749-27-7527

URL　https://www.shiga-u.ac.jp/international/

E-mail　kokusai@biwako.shiga-u.ac.jp